

令和4年度 第1回 大正区区民意識調査報告書



大正区マスコットキャラクター
「ツージ」

令和4年(2022年)9月

大阪市大正区役所

目次

I. 調査の概要.....	1
問31 あなたの性別をお答えください.....	2
問32 あなたの年齢をお答えください.....	2
問33 あなたのお住まいの地域(小学校区)をお答えください.....	2
問34 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください.....	3
問35 あなたは子育ての経験がありますか。〈複数回答可〉.....	3
III. 調査結果.....	4
1. 広報・情報発信について.....	4
問1 大正区の行政情報や魅力情報をどこから入手していますか.....	4
問2 広報紙「こんにちは大正」には、お知りになりたい情報が掲載されていますか.....	6
問3 広報紙「こんにちは大正」は、全ての世代の方にとって、より読みやすくわかりやすい紙面をめざし、令和4年5月号から紙面構成やデザインをリニューアルしました。これまでよりも読みやすくわかりやすい広報紙になったと感じますか.....	7
2. 地域福祉について.....	8
問4 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると感じますか.....	8
問5 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや認知症の相談先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人への虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか.....	9
問6 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みがあると感じますか.....	11
問7 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか.....	12
問8 あなたは、大正区が、互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると感じますか.....	13
3. 健康づくりについて.....	14
問9 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか.....	14
問10 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか.....	15
問11 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか.....	16
問12 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか.....	17
問13 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善(例：野菜を毎日食べる、朝食を食べる など)に取り組んでいますか.....	18
問14 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか.....	19
問15 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか.....	20
問16 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し合っていますか.....	21

問17あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防対策(手洗い、手指消毒、マスク着用)を十分に行えていますか.....	22
4. こども、教育について	23
問18あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと感じますか	23
問19 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか.....	25
問20 児童虐待の相談先・通告先について、あなたが知っているものを全て選んでください	26
問21 あなたは、市立小学校の再編整備(統合など学校配置の適正化)についてどう思いますか.....	27
問22 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。あなたは、この「学校協議会」のことを知っていますか.....	28
問23 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催されています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか.....	29
5. 区役所の開庁時間などについて	30
問24 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に19時まで窓口の延長を、また毎月第4日曜日に9時から17時30分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか	30
問25 梅田・難波・天王寺にある大阪市サービスカウンターでは、休日でも戸籍・住民票の写しなどを発行していることを知っていますか.....	32
問26 戸籍・住民票の写し・印鑑証明などの発行は大正区役所以外の大正市内の 23 区役所でも請求できることを知っていますか.....	33
問27 あなたは、個人番号カード(マイナンバーカード)を持っていますか.....	34
問28 【問 27 で「2.持っているし、使っている」「3.持っているが、使っていない」とお答えの方にお聞きします】マイナンバーカードを持った理由は何ですか.....	35
問29 【問 27 で「4.持っていないが、作りたいと思う」「5.持っていないし、作りたいと思わない」とお答えの方にお聞きします】マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか	37
6. その他.....	39
問30 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください.....	39
IV. 調査票.....	44

I. 調査の概要

1. 調査目的

大正区役所では、「区民が主役」の区政運営のために、「大正区将来ビジョン2022」を策定し、年度ごとに「事業・業務計画書」や「運営方針」を作成して事業を実施しています。

これらに掲げる事業の成果や目標への達成状況についてお伺いし、その結果をもとに今後の施策や事業に反映させていくことを目的に今回のアンケートを実施いたしました。

2. 調査の実施状況

調査期間	令和4年7月27日～ 令和4年8月18日
調査手法	調査票を調査対象者へ送付し、返信用封筒により回収
調査対象	無作為抽出した18歳以上の大正区区民 1,500人
回答者数	477名
回答率	31.8%

3. 回答者の属性

	調査対象者数		回答者数				回答率	
	男性	女性	男性	女性	その他・ 回答した くない	無回答	男性	女性
計	715	785	186	276	5	10	26.0%	35.2%
18歳～29歳	114	118	13	16	0	0	11.4%	13.6%
30歳～39歳	75	78	10	24	1	0	13.3%	30.8%
40歳～49歳	116	104	22	24	0	0	19.0%	23.1%
50歳～59歳	112	136	27	58	1	0	24.1%	42.6%
60歳～69歳	100	118	28	60	3	0	28.0%	50.8%
70歳以上	198	231	86	94	0	1	43.4%	40.7%
無回答	—	—	0	0	0	9	—	—

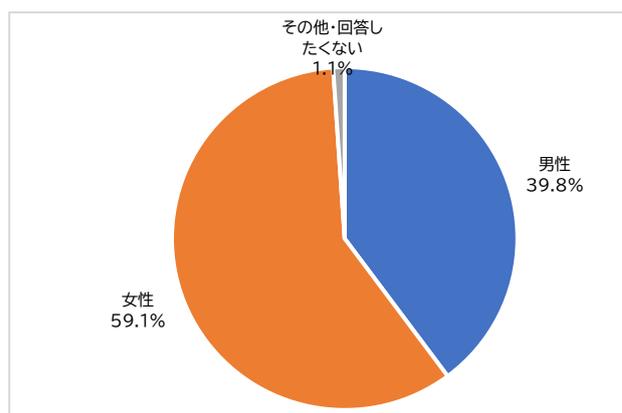
4. 本報告書の見方

- 集計表を作成するにあたっては「無回答」を除外した集計を行っています。
- 集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入しています。このため、構成比の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、選択肢の合計は100%になりません。
- 複数の回答比率を足した場合、四捨五入の関係で若干増減が発生する場合があります。
- コメントにおいて、標記を一部省略している場合があります。
- 本報告書はあくまで本アンケートの回答者における回答状況を集計したものであり、区民全体の状況を表すものではありません。
- 集計表は割合(数値)の大小によって背景色をグラデーション表示するようにしました(数値が大きい・濃色
➡数値が小さい・淡色)

II. 回答者の属性

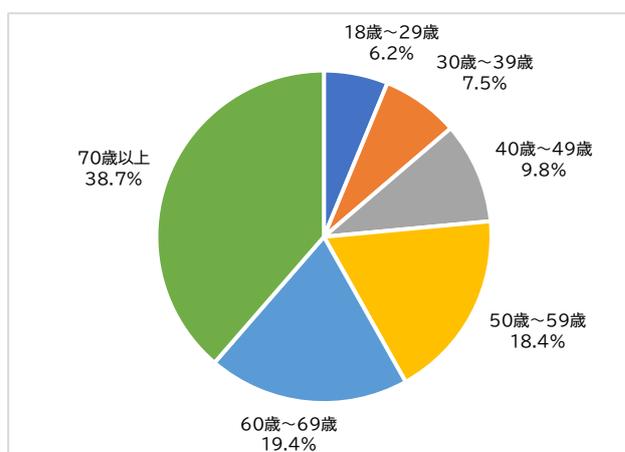
問31 あなたの性別をお答えください

	回答者数	割合
男性	186	39.8%
女性	276	59.1%
その他・回答したくない	5	1.1%
計	467	100.0%



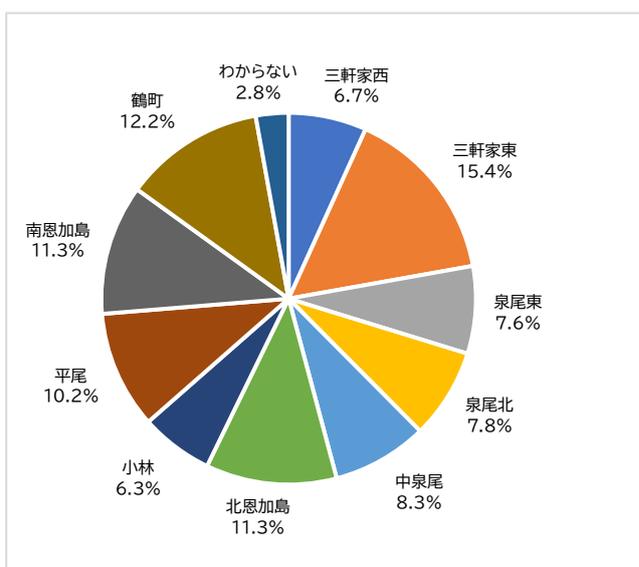
問32 あなたの年齢をお答えください

	回答者数	割合
18歳～29歳	29	6.2%
30歳～39歳	35	7.5%
40歳～49歳	46	9.8%
50歳～59歳	86	18.4%
60歳～69歳	91	19.4%
70歳以上	181	38.7%
計	468	100.0%



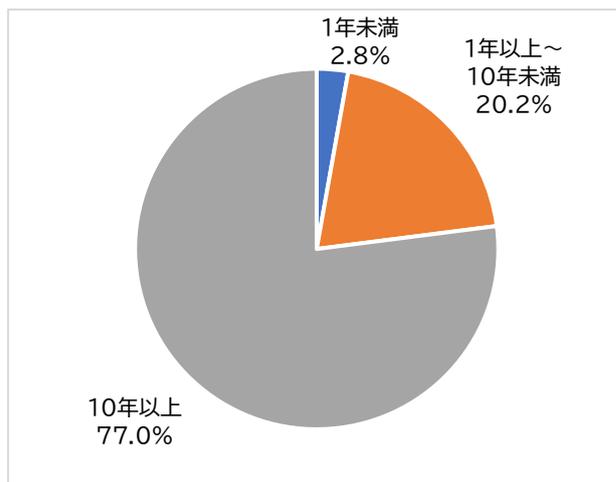
問33 あなたのお住まいの地域(小学校区)をお答えください

	回答者数	割合
三軒家西	31	6.7%
三軒家東	71	15.4%
泉尾東	35	7.6%
泉尾北	36	7.8%
中泉尾	38	8.3%
北恩加島	52	11.3%
小林	29	6.3%
平尾	47	10.2%
南恩加島	52	11.3%
鶴町	56	12.2%
わからない	13	2.8%
計	460	100.0%



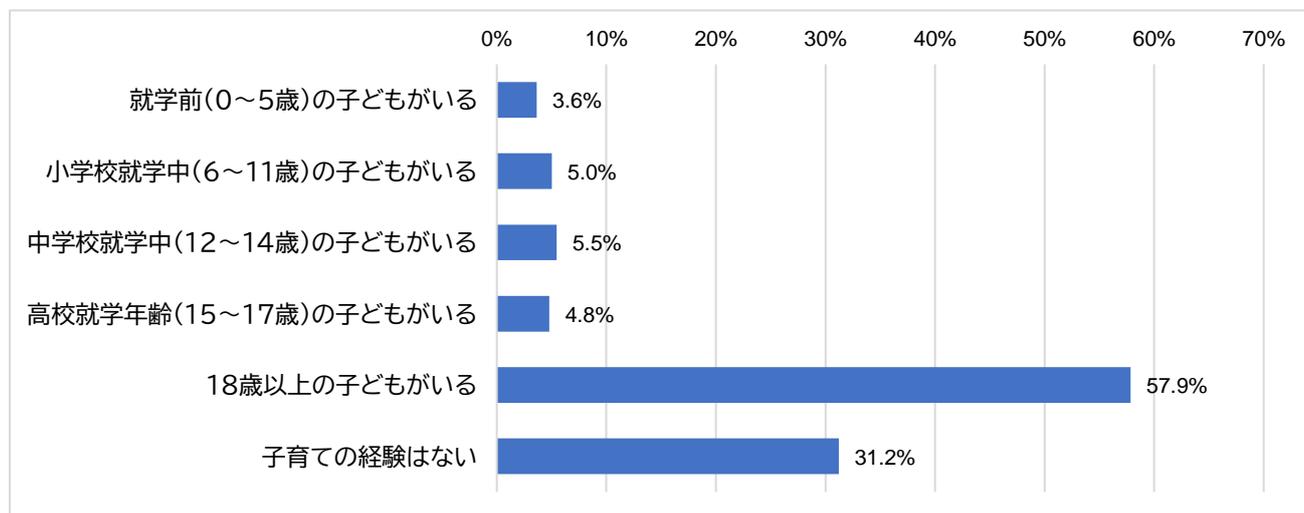
問34 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください

	回答者数	割合
1年未満	13	2.8%
1年以上～10年未満	94	20.2%
10年以上	359	77.0%
計	466	100.0%



問35 あなたは子育ての経験がありますか。〈複数回答可〉

(回答者数 439 件)	回答数	割合
就学前(0～5歳)の子どもがいる	16	3.6%
小学校就学中(6～11歳)の子どもがいる	22	5.0%
中学校就学中(12～14歳)の子どもがいる	24	5.5%
高校就学年齢(15～17歳)の子どもがいる	21	4.8%
18歳以上の子どもがいる	254	57.9%
子育ての経験はない	137	31.2%

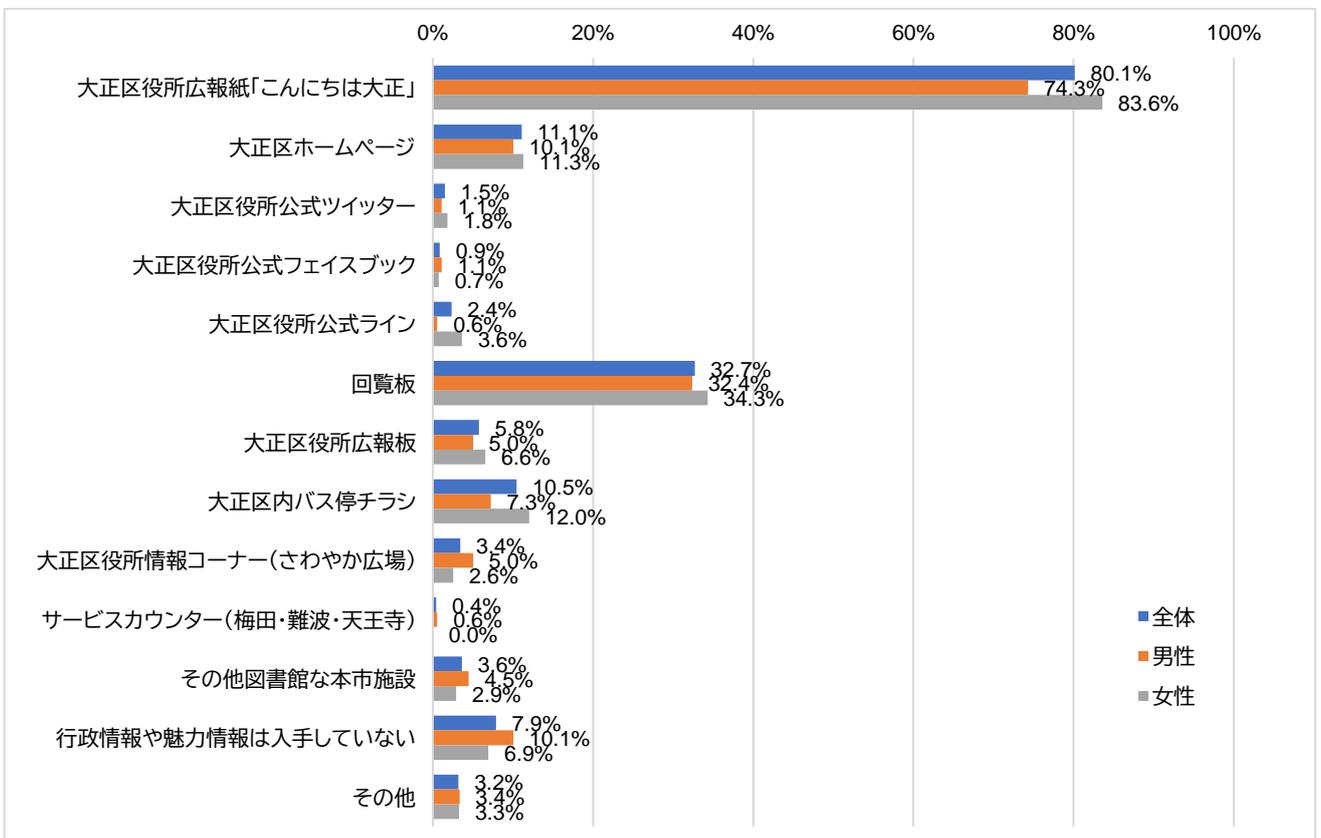


Ⅲ. 調査結果

1. 広報・情報発信について

問1 大正区の行政情報や魅力情報をどこから入手していますか。〈複数回答可〉

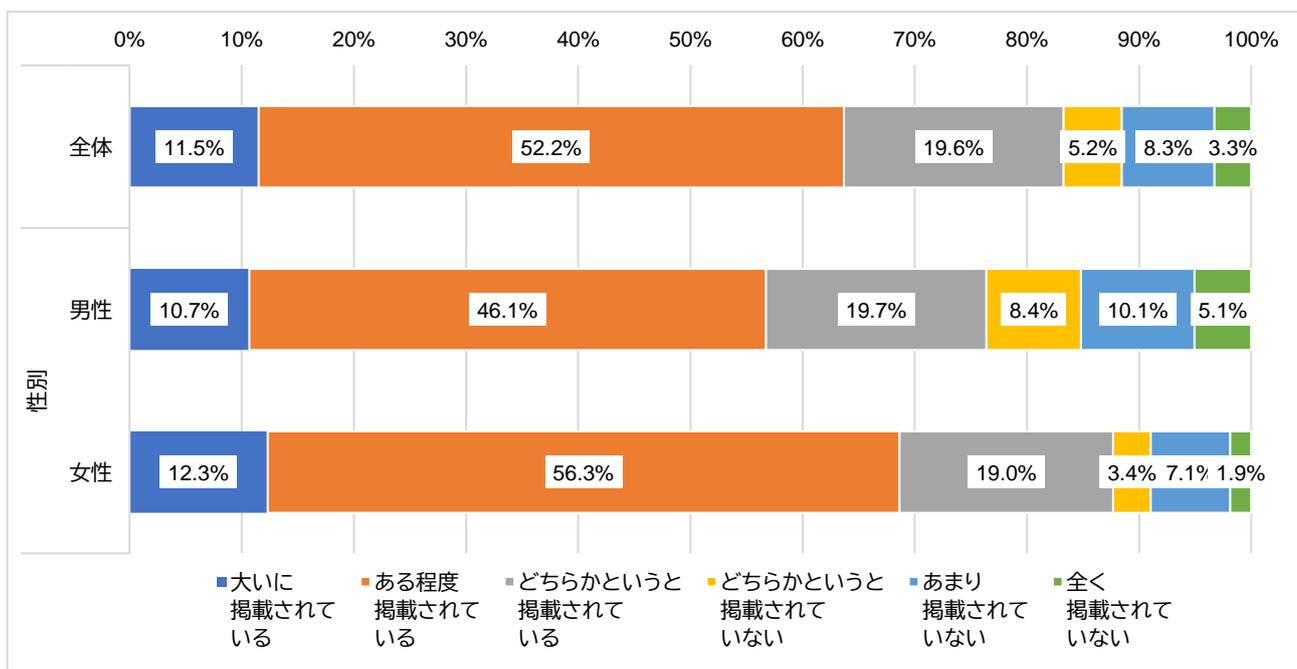
	回答者数	大正区役所広報紙「こんにちは大正」	大正区ホームページ	大正区役所公式ツイッター	大正区役所公式フェイスブック	大正区役所公式ライン	回覧板	大正区役所広報板	大正区内バス停チラシ	大正区役所情報コーナー(さわやか広場)	サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)	その他図書館な本市施設	行政情報や魅力情報は入手していない	その他
全体	468	80.1%	11.1%	1.5%	0.9%	2.4%	32.7%	5.8%	10.5%	3.4%	0.4%	3.6%	7.9%	3.2%
性別	男性	179	74.3%	10.1%	1.1%	0.6%	32.4%	5.0%	7.3%	5.0%	0.6%	4.5%	10.1%	3.4%
	女性	274	83.6%	11.3%	1.8%	0.7%	3.6%	6.6%	12.0%	2.6%	0.0%	2.9%	6.9%	3.3%
年齢	18歳～29歳	12	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	8.3%
	30歳～39歳	9	66.7%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	40歳～49歳	22	54.5%	18.2%	4.5%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	4.5%	4.5%	27.3%
	50歳～59歳	26	76.9%	15.4%	0.0%	7.7%	3.8%	34.6%	7.7%	11.5%	0.0%	0.0%	7.7%	3.8%
	60歳～69歳	28	78.6%	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	10.7%
	70歳以上	82	82.9%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	46.3%	8.5%	7.3%	9.8%	0.0%	4.9%	4.9%
性別	18歳～29歳	16	31.3%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%	25.0%	0.0%	0.0%	31.3%	12.5%
	30歳～39歳	24	62.5%	25.0%	4.2%	0.0%	12.5%	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	16.7%	4.2%
	40歳～49歳	24	87.5%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	8.3%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	4.2%
	50歳～59歳	58	87.9%	15.5%	6.9%	0.0%	6.9%	25.9%	5.2%	15.5%	1.7%	0.0%	1.7%	5.2%
	60歳～69歳	59	89.8%	11.9%	0.0%	0.0%	0.0%	52.5%	5.1%	10.2%	1.7%	0.0%	5.1%	3.4%
	70歳以上	93	90.3%	3.2%	0.0%	2.2%	2.2%	46.2%	11.8%	10.8%	5.4%	0.0%	4.3%	2.2%



- 大正区役所広報紙「こんにちは大正」がもっとも多く80.1%、次いで、「回覧板」が32.7%、「大正区ホームページ」が11.1%の順となっています。
- 性別ではほぼ、同様の結果となっていますが、大正区役所広報紙「こんにちは大正」は「男性」が74.3%に対し、「女性」は83.6%と、「女性」が9.3ポイント上回っています。
- 男女とも、年齢が高くなるほど、大正区役所広報紙「こんにちは大正」が多く、「男性」では「18歳～29歳」が41.7%に対し、「70歳以上」は82.9%と41.2ポイント、「女性」では「18歳～29歳」が31.3%に対し、「70歳以上」は90.3%と59.0ポイントの差が見られます。

問2 広報紙「こんにちは大正」には、お知りになりたい情報が掲載されていますか。〈1つだけ〉

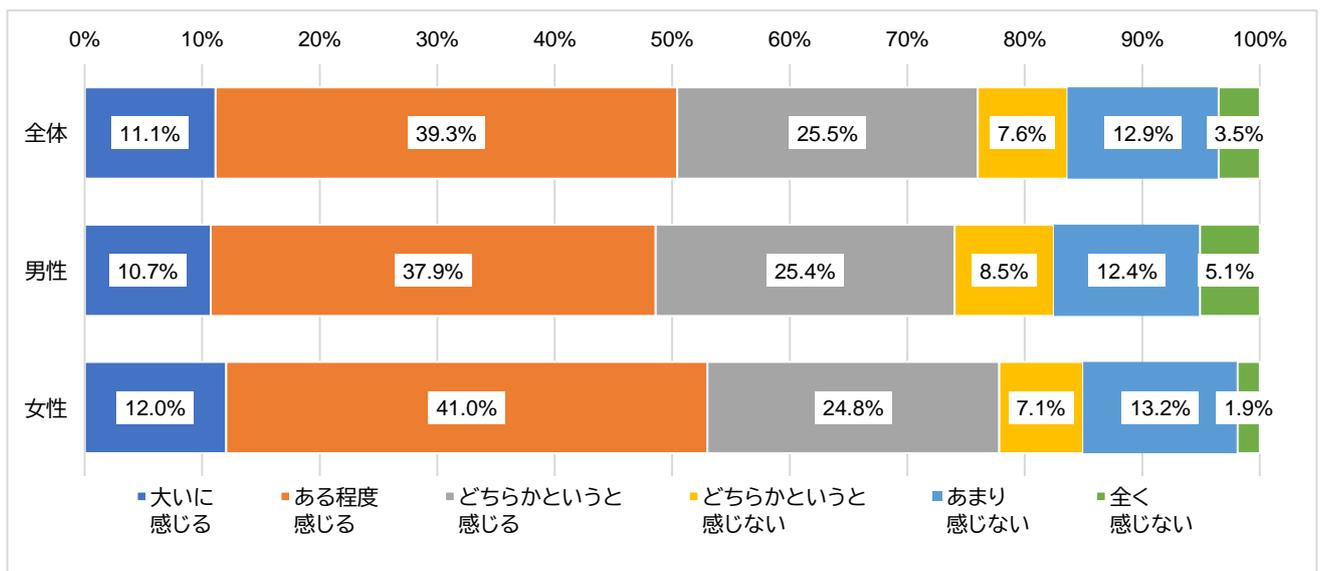
	回答者数	大いに掲載されている	ある程度掲載されている	どちらかというに掲載されている	どちらかというに掲載されていない	あまり掲載されていない	全く掲載されていない	掲載されている計	掲載されていない計
全体	460	11.5%	52.2%	19.6%	5.2%	8.3%	3.3%	83.3%	16.8%
性別									
男性	178	10.7%	46.1%	19.7%	8.4%	10.1%	5.1%	76.5%	23.6%
女性	268	12.3%	56.3%	19.0%	3.4%	7.1%	1.9%	87.6%	12.4%
男性									
18歳～29歳	12	8.3%	25.0%	25.0%	16.7%	8.3%	16.7%	58.3%	41.7%
30歳～39歳	10	0.0%	50.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	70.0%	30.0%
40歳～49歳	20	15.0%	40.0%	15.0%	10.0%	10.0%	10.0%	70.0%	30.0%
50歳～59歳	25	4.0%	56.0%	8.0%	16.0%	8.0%	8.0%	68.0%	32.0%
60歳～69歳	27	7.4%	55.6%	18.5%	7.4%	11.1%	0.0%	81.5%	18.5%
70歳以上	84	14.3%	44.0%	23.8%	4.8%	10.7%	2.4%	82.1%	17.9%
女性									
18歳～29歳	15	13.3%	46.7%	20.0%	6.7%	0.0%	13.3%	80.0%	20.0%
30歳～39歳	22	0.0%	54.5%	27.3%	4.5%	13.6%	0.0%	81.8%	18.1%
40歳～49歳	24	8.3%	66.7%	20.8%	0.0%	0.0%	4.2%	95.8%	4.2%
50歳～59歳	57	5.3%	61.4%	17.5%	8.8%	7.0%	0.0%	84.2%	15.8%
60歳～69歳	58	5.2%	56.9%	20.7%	1.7%	12.1%	3.4%	82.8%	17.2%
70歳以上	92	25.0%	52.2%	16.3%	1.1%	5.4%	0.0%	93.5%	6.5%



- 「大いに掲載されている」11.5%、「ある程度掲載されている」52.2%、「どちらかというに掲載されている」19.6%を合わせた「掲載されている計」は83.3%となっています。
- 性別で「掲載されている計」を見ると、「男性」の76.5%に対し、「女性」は87.6%と、「女性」が11.1ポイント上回っています。
- 男女とも、年齢が高くなるほど、「掲載されている計」が多く、「男性」では「18歳～29歳」が58.3%に対し、「70歳以上」は82.1%と23.8ポイント、「女性」では「18歳～29歳」が80.0%に対し、「70歳以上」は93.5%と13.5ポイントの差が見られ、その差は「男性」の方が大きくなっています。

問3 広報紙「こんにちは大正」は、全ての世代の方にとって、より読みやすくわかりやすい紙面をめざし、令和4年5月号から紙面構成やデザインをリニューアルしました。これまでよりも読みやすくわかりやすい広報紙になったと感じますか。〈1つだけ〉

	回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体	458	11.1%	39.3%	25.5%	7.6%	12.9%	3.5%	75.9%	24.0%
性別									
男性	177	10.7%	37.9%	25.4%	8.5%	12.4%	5.1%	74.0%	26.0%
女性	266	12.0%	41.0%	24.8%	7.1%	13.2%	1.9%	77.8%	22.2%
男性									
18歳～29歳	12	0.0%	33.3%	33.3%	8.3%	8.3%	16.7%	66.6%	33.3%
30歳～39歳	10	10.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	30.0%	70.0%	30.0%
40歳～49歳	20	15.0%	25.0%	15.0%	10.0%	30.0%	5.0%	55.0%	45.0%
50歳～59歳	25	8.0%	40.0%	16.0%	4.0%	24.0%	8.0%	64.0%	36.0%
60歳～69歳	27	14.8%	37.0%	29.6%	11.1%	7.4%	0.0%	81.4%	18.5%
70歳以上	83	10.8%	42.2%	27.7%	9.6%	8.4%	1.2%	80.7%	19.2%
女性									
18歳～29歳	14	21.4%	35.7%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%	71.4%	28.5%
30歳～39歳	22	0.0%	27.3%	40.9%	9.1%	22.7%	0.0%	68.2%	31.8%
40歳～49歳	23	13.0%	34.8%	21.7%	13.0%	13.0%	4.3%	69.5%	30.3%
50歳～59歳	56	8.9%	42.9%	26.8%	8.9%	10.7%	1.8%	78.6%	21.4%
60歳～69歳	59	3.4%	52.5%	22.0%	3.4%	15.3%	3.4%	77.9%	22.1%
70歳以上	92	20.7%	38.0%	23.9%	5.4%	12.0%	0.0%	82.6%	17.4%

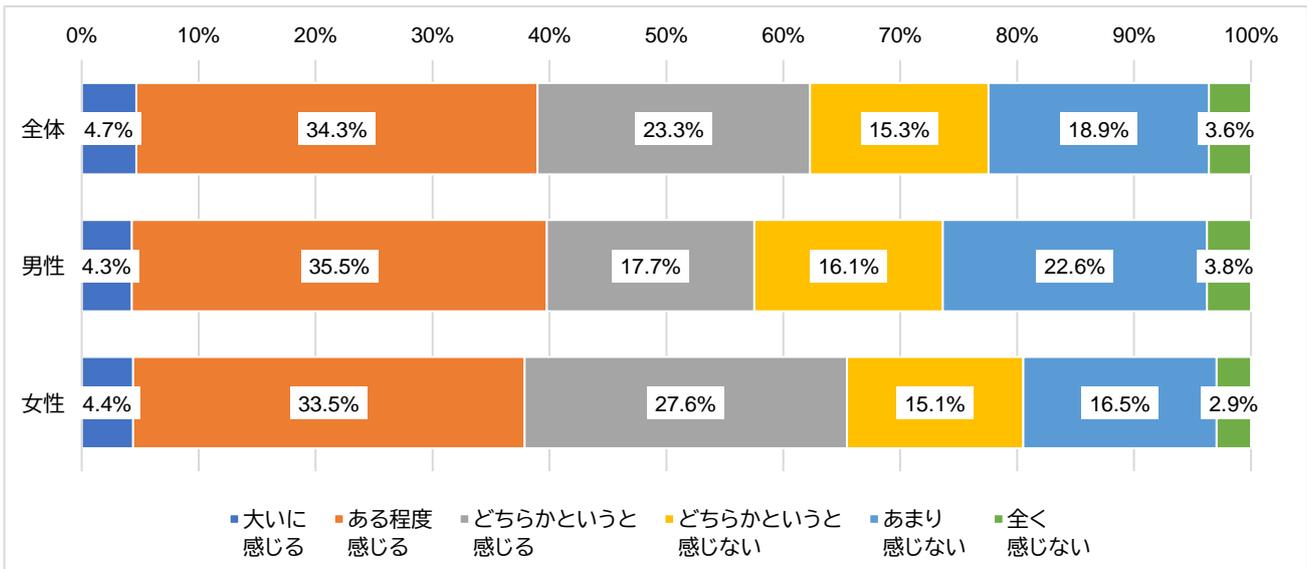


- 「大いに感じる」11.1%、「ある程度感じる」39.3%、「どちらかというと感じる」25.5%を合わせた「感じる計」は75.9%となっています。
- 「感じる計」を性別で見ると、「男性」が74.0%に対し、「女性」は77.8%と、「女性」が3.8ポイント上回っています。
- 男女とも年齢が高くなるほど「感じる計」が多く、「男性」では「18歳～29歳」が66.6%に対し、「70歳以上」は80.7%と14.1ポイント、「女性」では「18歳～29歳」が71.4%に対し、「70歳以上」は82.6%と11.2ポイントの差となっています。

2. 地域福祉について

問4 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると感じますか。
 〈1つだけ〉

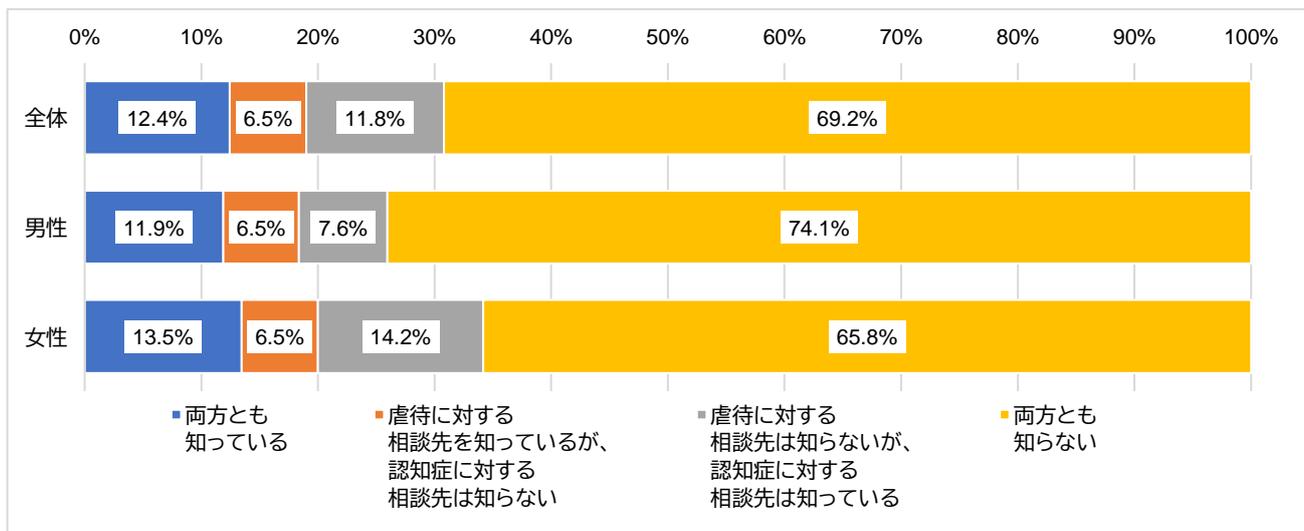
		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		472	4.7%	34.3%	23.3%	15.3%	18.9%	3.6%	62.3%	37.8%
性別	男性	186	4.3%	35.5%	17.7%	16.1%	22.6%	3.8%	57.5%	42.5%
	女性	272	4.4%	33.5%	27.6%	15.1%	16.5%	2.9%	65.5%	34.5%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	46.2%	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	69.3%	30.8%
	30歳～39歳	10	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%	50.0%	50.0%
	40歳～49歳	22	4.5%	22.7%	9.1%	18.2%	45.5%	0.0%	36.3%	63.7%
	50歳～59歳	27	3.7%	37.0%	7.4%	14.8%	29.6%	7.4%	48.1%	51.8%
	60歳～69歳	28	3.6%	39.3%	10.7%	10.7%	32.1%	3.6%	53.6%	46.4%
	70歳以上	86	3.5%	37.2%	25.6%	15.1%	15.1%	3.5%	66.3%	33.7%
女性	18歳～29歳	16	0.0%	37.5%	43.8%	6.3%	6.3%	6.3%	81.3%	18.9%
	30歳～39歳	24	8.3%	20.8%	33.3%	25.0%	12.5%	0.0%	62.4%	37.5%
	40歳～49歳	24	4.2%	16.7%	45.8%	20.8%	8.3%	4.2%	66.7%	33.3%
	50歳～59歳	56	1.8%	44.6%	19.6%	17.9%	12.5%	3.6%	66.0%	34.0%
	60歳～69歳	60	1.7%	28.3%	25.0%	11.7%	28.3%	5.0%	55.0%	45.0%
	70歳以上	92	7.6%	37.0%	25.0%	13.0%	16.3%	1.1%	69.6%	30.4%



- 「大いに感じる」4.7%、「ある程度感じる」34.3%、「どちらかというと感じる」23.3%を合わせた「感じる計」は62.3%となっています。
- 「感じる計」を性別で見ると「男性」が57.5%に対し、「女性」は65.5%と、「女性」が8.0ポイント上回っています。
- 「感じる計」を性別と年齢別のクロス集計してみると、「男性」では「18歳～29歳」が69.3%と最も多く、次いで「70歳以上」66.3%、「60歳～69歳」53.6%の順になっており、「女性」では「18歳～29歳」が81.3%と最も多く、次いで「70歳以上」69.6%、「40歳～49歳」66.7%の順となっています。

問5 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや認知症の相談先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人への虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか。(1つだけ)

		回答者数	両方とも知っている	虐待に対する相談先を知っているが、認知症に対する相談先は知らない	虐待に対する相談先は知らないが、認知症に対する相談先は知っている	両方とも知らない	虐待に対する相談先は知っている計	認知症に対する相談先は知っている計
全体		474	12.4%	6.5%	11.8%	69.2%	18.9%	24.2%
性別	男性	185	11.9%	6.5%	7.6%	74.1%	18.4%	19.5%
	女性	275	13.5%	6.5%	14.2%	65.8%	20.1%	27.7%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	0.0%	15.4%	84.6%	0.0%	15.4%
	30歳～39歳	10	10.0%	10.0%	0.0%	80.0%	20.0%	10.0%
	40歳～49歳	21	4.8%	0.0%	4.8%	90.5%	4.8%	9.6%
	50歳～59歳	27	18.5%	7.4%	11.1%	63.0%	25.9%	29.6%
	60歳～69歳	28	0.0%	14.3%	10.7%	75.0%	14.3%	10.7%
	70歳以上	86	17.4%	5.8%	5.8%	70.9%	23.2%	23.2%
女性	18歳～29歳	16	0.0%	6.3%	0.0%	93.8%	6.3%	0.0%
	30歳～39歳	24	0.0%	4.2%	0.0%	95.8%	4.2%	0.0%
	40歳～49歳	24	16.7%	0.0%	4.2%	79.2%	16.7%	20.9%
	50歳～59歳	58	6.9%	15.5%	13.8%	63.8%	22.4%	20.7%
	60歳～69歳	60	11.7%	8.3%	20.0%	60.0%	20.0%	31.7%
	70歳以上	93	23.7%	2.2%	19.4%	54.8%	25.9%	43.1%

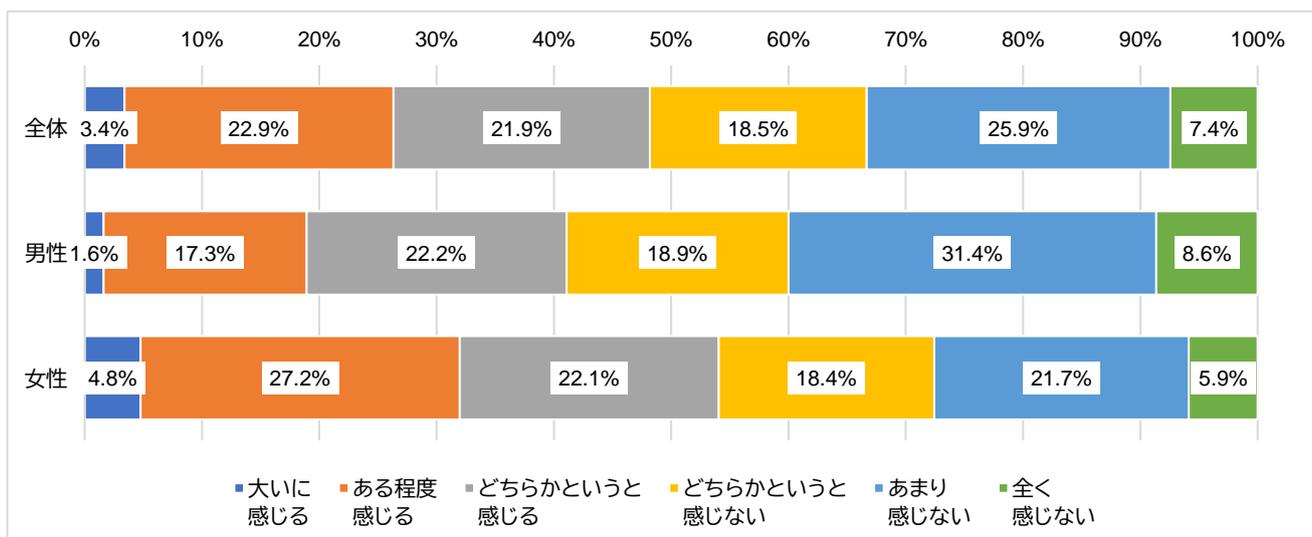


- 「両方とも知っている」12.4%、「虐待に対する相談先を知っているが、認知症に対する相談先は知らない」6.5%を合わせた「虐待に対する相談先は知っている計」は18.9%、「両方とも知っている」12.4%、「虐待に対する相談先は知らないが、認知症に対する相談先は知っている」11.8%を合わせた「認知症に対する相談先は知っている計」は24.2%でした。
- 性別でみると、「虐待に対する相談先は知っている計」の男女差は見られませんが、「認知症に対する相談先は知っている計」は「男性」が19.5%なのに対し、「女性」は27.7%と、「女性」が8.2ポイント上回っています。
- 「男性」は年齢によるばらつきが見られますが、「女性」は年齢が高いほど、相談先を知っている人が多く、

「70歳以上」では「虐待に対する相談先は知っている計」25.9%、「認知症に対する相談先は知っている計」43.1%となっています。

問6 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みがあると感じますか。(1つだけ)

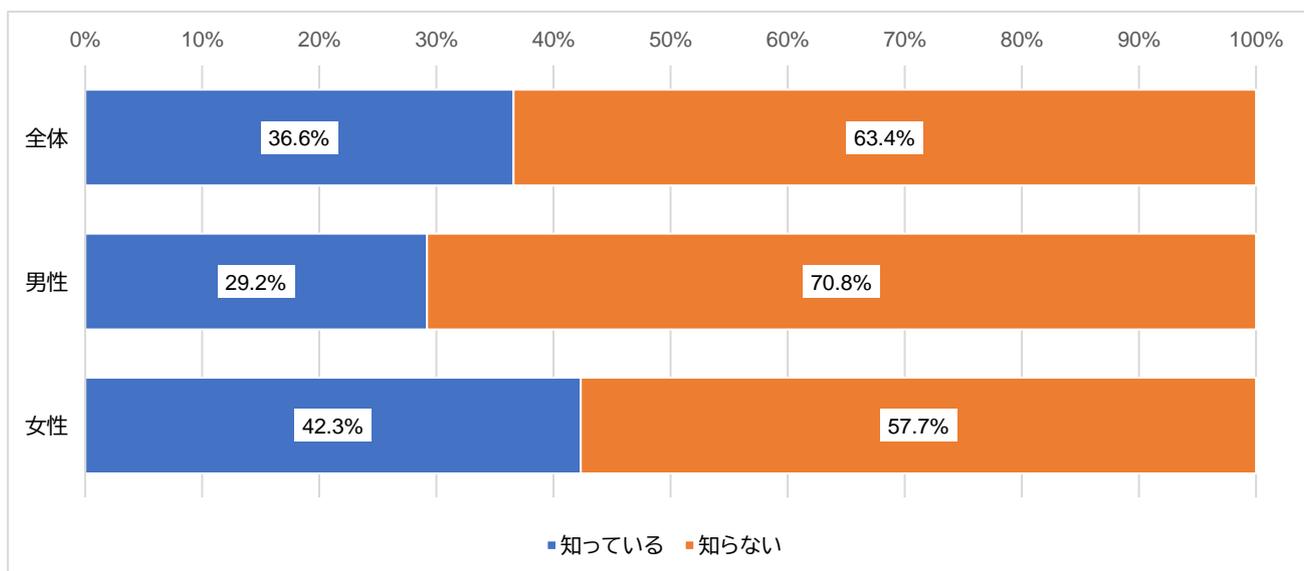
		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		471	3.4%	22.9%	21.9%	18.5%	25.9%	7.4%	48.2%	51.8%
性別	男性	185	1.6%	17.3%	22.2%	18.9%	31.4%	8.6%	41.1%	58.9%
	女性	272	4.8%	27.2%	22.1%	18.4%	21.7%	5.9%	54.1%	46.0%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	7.7%	46.2%	23.1%	15.4%	7.7%	53.9%	46.2%
	30歳～39歳	10	10.0%	0.0%	30.0%	30.0%	10.0%	20.0%	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	27.3%	4.5%	18.2%	36.4%	13.6%	31.8%	68.2%
	50歳～59歳	27	3.7%	14.8%	22.2%	22.2%	29.6%	7.4%	40.7%	59.2%
	60歳～69歳	28	0.0%	17.9%	25.0%	17.9%	32.1%	7.1%	42.9%	57.1%
	70歳以上	85	1.2%	18.8%	21.2%	16.5%	35.3%	7.1%	41.2%	58.9%
女性	18歳～29歳	16	0.0%	18.8%	50.0%	12.5%	12.5%	6.3%	68.8%	31.3%
	30歳～39歳	24	4.2%	8.3%	33.3%	16.7%	25.0%	12.5%	45.8%	54.2%
	40歳～49歳	24	0.0%	29.2%	37.5%	16.7%	8.3%	8.3%	66.7%	33.3%
	50歳～59歳	57	7.0%	26.3%	19.3%	21.1%	21.1%	5.3%	52.6%	47.5%
	60歳～69歳	59	5.1%	30.5%	15.3%	15.3%	27.1%	6.8%	50.9%	49.2%
	70歳以上	92	5.4%	31.5%	16.3%	20.7%	22.8%	3.3%	53.2%	46.8%



- 「大いに感じる」3.4%、「ある程度感じる」22.9%、「どちらかというと感じる」21.9%を合わせた「感じる計」は48.2%となっています。
- 「感じる計」を性別で見ると、「男性」が41.1%に対し、「女性」は54.1%と、「女性」が13.0ポイント上回っています。
- 男女とも、年齢が高くなるほど、「感じる計」が少ない傾向を示しており、「男性」では「18歳～29歳」が53.9%に対し、「70歳以上」は41.2%と、「18歳～29歳」が12.7ポイント上回り、「女性」では「18歳～29歳」が68.8%に対し、「70歳以上」は53.2%と、「70歳以上」が15.6ポイント上回っています。

問7 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか。(1つだけ)

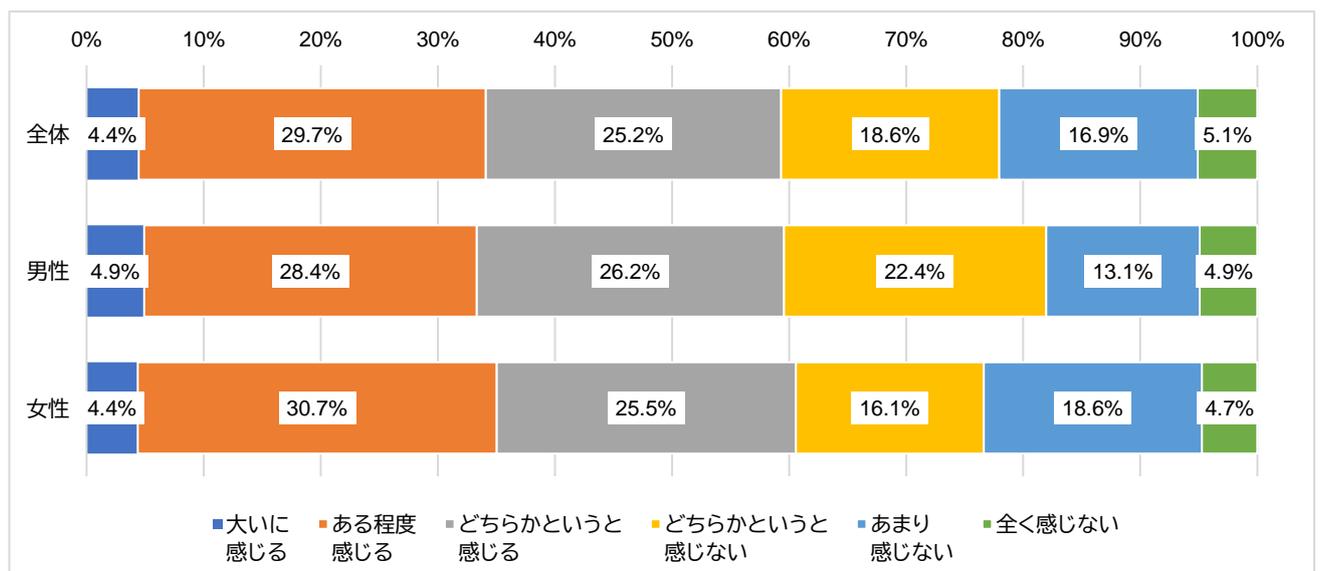
		回答者数	知っている	知らない
全体		473	36.6%	63.4%
性別	男性	185	29.2%	70.8%
	女性	274	42.3%	57.7%
男性	18歳～29歳	13	15.4%	84.6%
	30歳～39歳	10	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	22	13.6%	86.4%
	50歳～59歳	27	40.7%	59.3%
	60歳～69歳	27	25.9%	74.1%
	70歳以上	86	31.4%	68.6%
女性	18歳～29歳	16	18.8%	81.3%
	30歳～39歳	24	20.8%	79.2%
	40歳～49歳	23	30.4%	69.6%
	50歳～59歳	58	46.6%	53.4%
	60歳～69歳	59	55.9%	44.1%
	70歳以上	94	43.6%	56.4%



- 「知っている」は36.6%と、「知らない」63.4%を大きく下回っています。
- 性別でみると「知っている」は「男性」が29.2%に対し、「女性」は42.3%と、「女性」が13.1ポイント上回っています。
- 性別と年齢別のクロス集計でみると、「知っている」は「男性」では「50歳～59歳」40.7%、「30歳～39歳」40.0%、「70歳以上」31.4%が多く、「女性」では「60歳～69歳」55.9%、「50歳～59歳」46.6%、「70歳以上」43.6%が多くなっています。

問8 あなたは、大正区が、互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると感じますか。
 〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		472	4.4%	29.7%	25.2%	18.6%	16.9%	5.1%	59.3%	40.6%
性別	男性	183	4.9%	28.4%	26.2%	22.4%	13.1%	4.9%	59.5%	40.4%
	女性	274	4.4%	30.7%	25.5%	16.1%	18.6%	4.7%	60.6%	39.4%
男性	18歳～29歳	13	15.4%	7.7%	46.2%	15.4%	7.7%	7.7%	69.3%	30.8%
	30歳～39歳	10	10.0%	30.0%	30.0%	20.0%	0.0%	10.0%	70.0%	30.0%
	40歳～49歳	22	4.5%	27.3%	22.7%	22.7%	18.2%	4.5%	54.5%	45.4%
	50歳～59歳	27	3.7%	33.3%	18.5%	18.5%	14.8%	11.1%	55.5%	44.4%
	60歳～69歳	28	0.0%	28.6%	32.1%	25.0%	10.7%	3.6%	60.7%	39.3%
	70歳以上	83	4.8%	30.1%	24.1%	24.1%	14.5%	2.4%	59.0%	41.0%
女性	18歳～29歳	16	12.5%	25.0%	18.8%	25.0%	6.3%	12.5%	56.3%	43.8%
	30歳～39歳	24	0.0%	29.2%	25.0%	20.8%	16.7%	8.3%	54.2%	45.8%
	40歳～49歳	24	4.2%	25.0%	37.5%	16.7%	12.5%	4.2%	66.7%	33.4%
	50歳～59歳	56	5.4%	19.6%	39.3%	17.9%	14.3%	3.6%	64.3%	35.8%
	60歳～69歳	60	1.7%	33.3%	20.0%	20.0%	20.0%	5.0%	55.0%	45.0%
	70歳以上	94	5.3%	38.3%	19.1%	9.6%	24.5%	3.2%	62.7%	37.3%

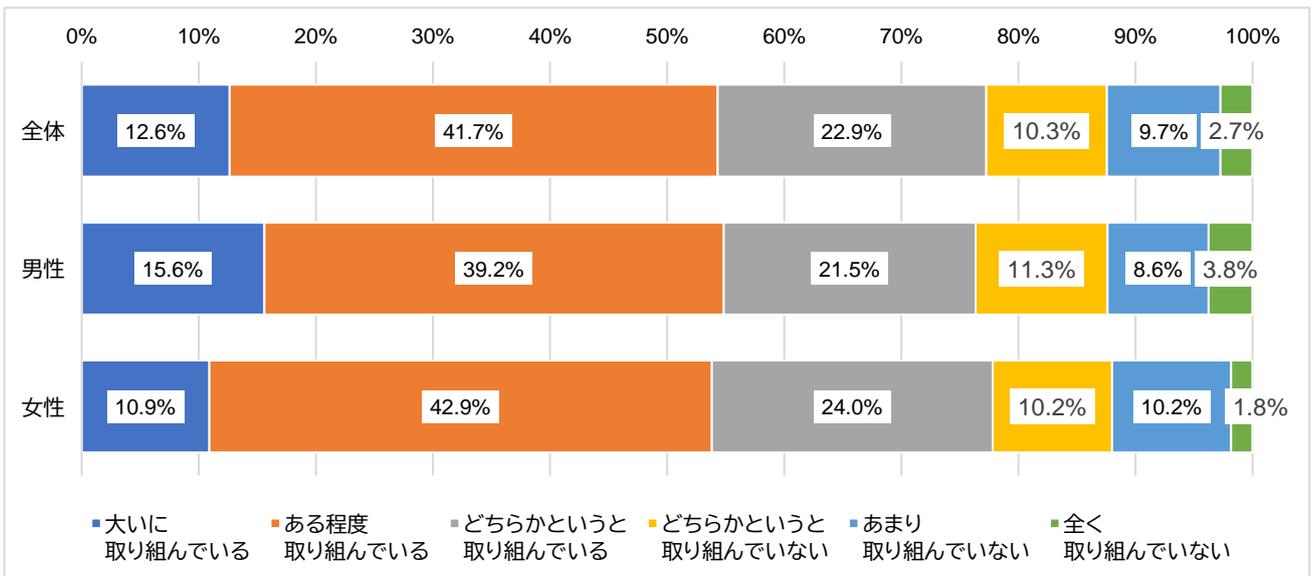


- 「大いに感じる」4.4%、「ある程度感じる」29.7%、「どちらかというと感じる」25.2%を合わせた「感じる計」は59.3%でした。
- 性別による違いはほとんど見られませんが、年齢による違いは見られ、「感じる計」は「男性」では「30歳～39歳」70.0%、「18歳～29歳」69.3%、「60歳～69歳」60.7%が多く、「女性」では「40歳～49歳」66.7%、「50歳～59歳」64.3%、「70歳以上」62.7%が多くなっています。

3. 健康づくりについて

問9 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

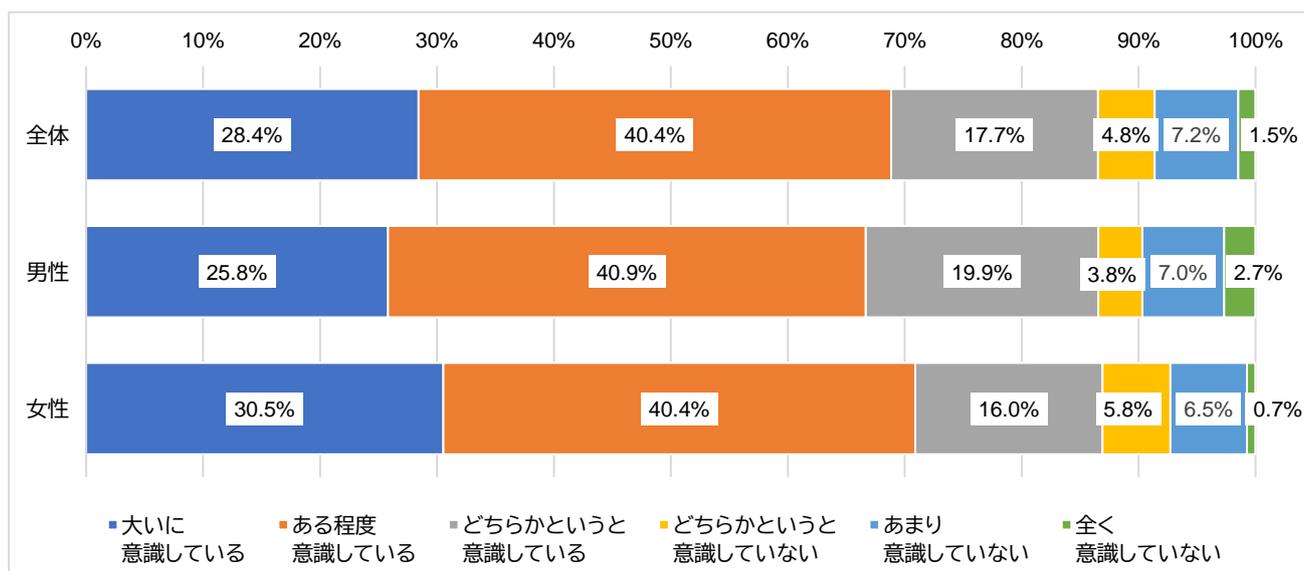
		回答者数	大いに取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	どちらかというに取り組んでいる	どちらかというに取り組んでいない	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	取り組んでいる計	取り組んでいない計
全体		475	12.6%	41.7%	22.9%	10.3%	9.7%	2.7%	77.2%	22.7%
性別	男性	186	15.6%	39.2%	21.5%	11.3%	8.6%	3.8%	76.3%	23.7%
	女性	275	10.9%	42.9%	24.0%	10.2%	10.2%	1.8%	77.8%	22.2%
男性	18歳～29歳	13	7.7%	30.8%	30.8%	15.4%	15.4%	0.0%	69.3%	30.8%
	30歳～39歳	10	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳～49歳	22	13.6%	36.4%	27.3%	9.1%	4.5%	9.1%	77.3%	22.7%
	50歳～59歳	27	18.5%	25.9%	14.8%	18.5%	7.4%	14.8%	59.2%	40.7%
	60歳～69歳	28	3.6%	50.0%	25.0%	10.7%	10.7%	0.0%	78.6%	21.4%
	70歳以上	86	17.4%	41.9%	19.8%	10.5%	9.3%	1.2%	79.1%	21.0%
女性	18歳～29歳	16	25.0%	31.3%	25.0%	0.0%	18.8%	0.0%	81.3%	18.8%
	30歳～39歳	24	8.3%	45.8%	16.7%	16.7%	12.5%	0.0%	70.8%	29.2%
	40歳～49歳	24	4.2%	45.8%	8.3%	12.5%	20.8%	8.3%	58.3%	41.6%
	50歳～59歳	58	8.6%	44.8%	29.3%	12.1%	3.4%	1.7%	82.7%	17.2%
	60歳～69歳	59	5.1%	39.0%	30.5%	10.2%	13.6%	1.7%	74.6%	25.5%
	70歳以上	94	16.0%	44.7%	22.3%	8.5%	7.4%	1.1%	83.0%	17.0%



- 「大いに取り組んでいる」12.6%、「ある程度取り組んでいる」41.7%、「どちらかというに取り組んでいる」22.9%を合わせた「取り組んでいる計」は77.2%となっています。
- 性別による違いは見られませんが、年齢別による違いは見られます。
- 「取り組んでいる計」を性別と年齢別のクロス集計でみると、「男性」では「30歳～39歳」100.0%、「70歳以上」79.1%、「60歳～69歳」78.6%が多く、もっとも少なかったのは「50歳～59歳」59.2%でした。「女性」では「70歳以上」83.0%、「50歳～59歳」82.7%、「18～29歳」81.3%が多く、もっとも少なかったのは「40歳～49歳」58.3%でした。

問10 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか。〈1つだけ〉

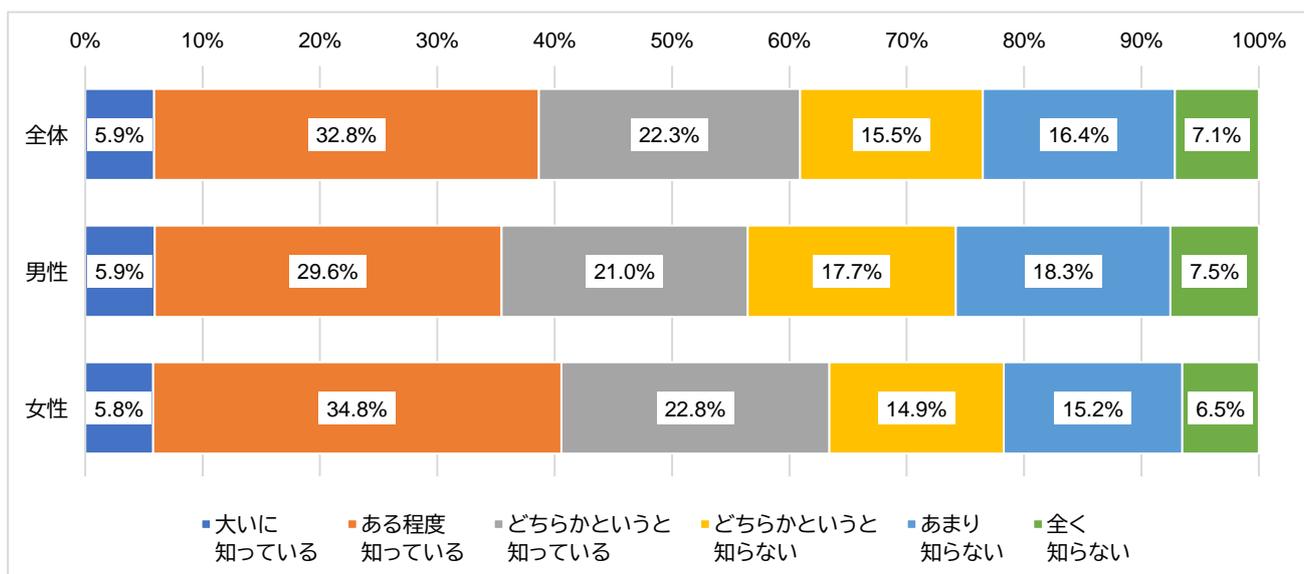
		回答者数	大いに意識している	ある程度意識している	どちらかという意識している	どちらかという意識していない	あまり意識していない	全く意識していない	意識している計	意識していない計
全体		475	28.4%	40.4%	17.7%	4.8%	7.2%	1.5%	86.5%	13.5%
性別	男性	186	25.8%	40.9%	19.9%	3.8%	7.0%	2.7%	86.6%	13.5%
	女性	275	30.5%	40.4%	16.0%	5.8%	6.5%	0.7%	86.9%	13.0%
男性	18歳～29歳	13	15.4%	23.1%	30.8%	15.4%	15.4%	0.0%	69.3%	30.8%
	30歳～39歳	10	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%	10.0%
	40歳～49歳	22	31.8%	22.7%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	72.7%	27.3%
	50歳～59歳	27	25.9%	44.4%	11.1%	7.4%	7.4%	3.7%	81.4%	18.5%
	60歳～69歳	28	25.0%	42.9%	28.6%	0.0%	3.6%	0.0%	96.5%	3.6%
	70歳以上	86	24.4%	47.7%	18.6%	1.2%	7.0%	1.2%	90.7%	9.4%
女性	18歳～29歳	16	25.0%	50.0%	12.5%	6.3%	0.0%	6.3%	87.5%	12.6%
	30歳～39歳	24	20.8%	50.0%	12.5%	4.2%	12.5%	0.0%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	24	16.7%	41.7%	20.8%	8.3%	12.5%	0.0%	79.2%	20.8%
	50歳～59歳	58	31.0%	37.9%	17.2%	10.3%	3.4%	0.0%	86.1%	13.7%
	60歳～69歳	59	25.4%	37.3%	25.4%	6.8%	3.4%	1.7%	88.1%	11.9%
	70歳以上	94	40.4%	39.4%	9.6%	2.1%	8.5%	0.0%	89.4%	10.6%



- 「大いに意識している」28.4%、「ある程度意識している」40.4%、「どちらかという意識している」17.7%を合わせた「意識している計」は86.5%となっています。
- 性別では、男女にほとんど差異は見られませんが、年齢による違いが見られます。
- 「意識している計」を見ると、「男性」では「60歳～69歳」96.5%、「70歳以上」90.7%、「30歳～39歳」90.0%が多く、「18歳～29歳」が69.3%でもっとも少なくなっています。
- 「女性」では「70歳以上」89.4%、「60歳～69歳」88.1%、「18歳～29歳」87.5%が多く、もっとも少ないのは「40歳～49歳」79.2%と、「男性」に比べ、ばらつきが小さくなっています。

問11 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか。〈1つだけ〉

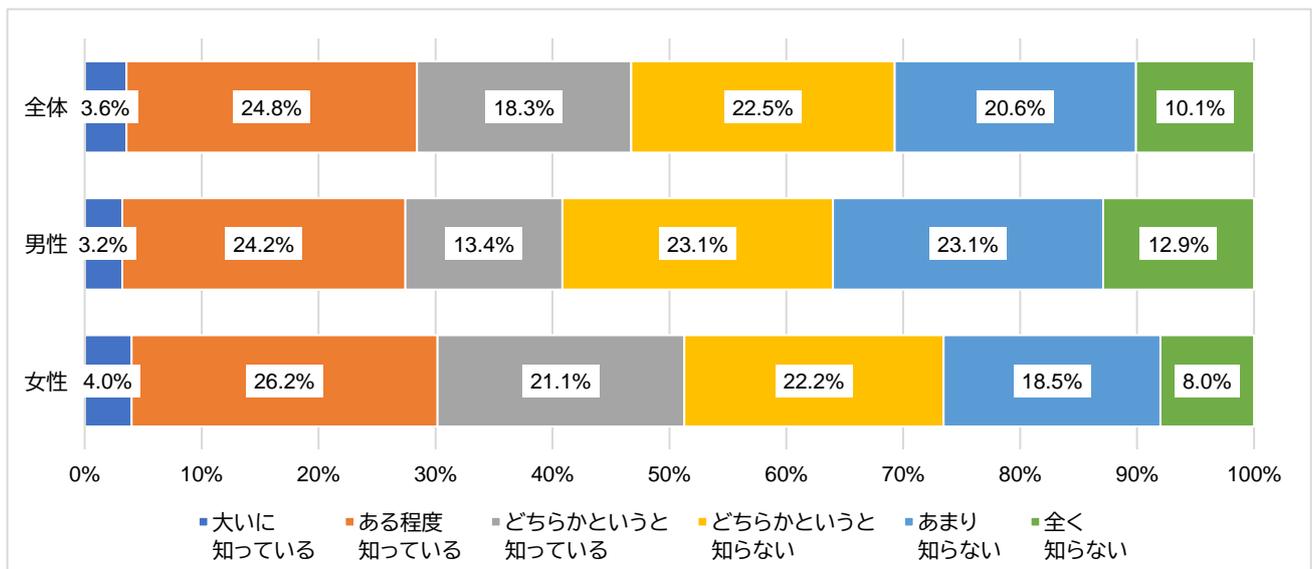
		回答者数	大いに知っている	ある程度知っている	どちらかという知っている	どちらかという知らない	あまり知らない	全く知らない	知っている計	知らない計
全体		476	5.9%	32.8%	22.3%	15.5%	16.4%	7.1%	61.0%	39.0%
性別	男性	186	5.9%	29.6%	21.0%	17.7%	18.3%	7.5%	56.5%	43.5%
	女性	276	5.8%	34.8%	22.8%	14.9%	15.2%	6.5%	63.4%	36.6%
男性	18歳～29歳	13	7.7%	23.1%	15.4%	38.5%	7.7%	7.7%	46.2%	53.9%
	30歳～39歳	10	10.0%	50.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	60.0%	40.0%
	40歳～49歳	22	4.5%	18.2%	36.4%	13.6%	13.6%	13.6%	59.1%	40.8%
	50歳～59歳	27	11.1%	40.7%	22.2%	7.4%	7.4%	11.1%	74.0%	25.9%
	60歳～69歳	28	3.6%	21.4%	21.4%	32.1%	14.3%	7.1%	46.4%	53.5%
	70歳以上	86	4.7%	30.2%	19.8%	14.0%	25.6%	5.8%	54.7%	45.4%
女性	18歳～29歳	16	6.3%	37.5%	37.5%	6.3%	6.3%	6.3%	81.3%	18.9%
	30歳～39歳	24	4.2%	33.3%	16.7%	37.5%	8.3%	0.0%	54.2%	45.8%
	40歳～49歳	24	4.2%	41.7%	16.7%	8.3%	20.8%	8.3%	62.6%	37.4%
	50歳～59歳	58	8.6%	36.2%	29.3%	13.8%	6.9%	5.2%	74.1%	25.9%
	60歳～69歳	60	1.7%	30.0%	20.0%	15.0%	18.3%	15.0%	51.7%	48.3%
	70歳以上	94	7.4%	35.1%	21.3%	12.8%	20.2%	3.2%	63.8%	36.2%



- 「大いに知っている」5.9%、「ある程度知っている」32.8%、「どちらかという知っている」22.3%を合わせた「知っている計」は61.0%となっています。
- 「知っている計」を性別で見ると、「男性」が56.5%に対し、「女性」は63.4%と、「女性」が6.9ポイント上回っています。
- 「知っている計」を年齢別で見ると、「男性」では「50歳～59歳」74.0%、「30歳～39歳」60.0%、「40歳～49歳」59.1%が多く、もっとも少ないのは「18歳～29歳」46.2%となっており、「女性」では「18歳～29歳」81.3%、「50歳～59歳」74.1%、「70歳以上」63.8%が多く、もっとも少ないのは「60歳～69歳」51.7%となっています。

問12 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか。〈1つだけ〉

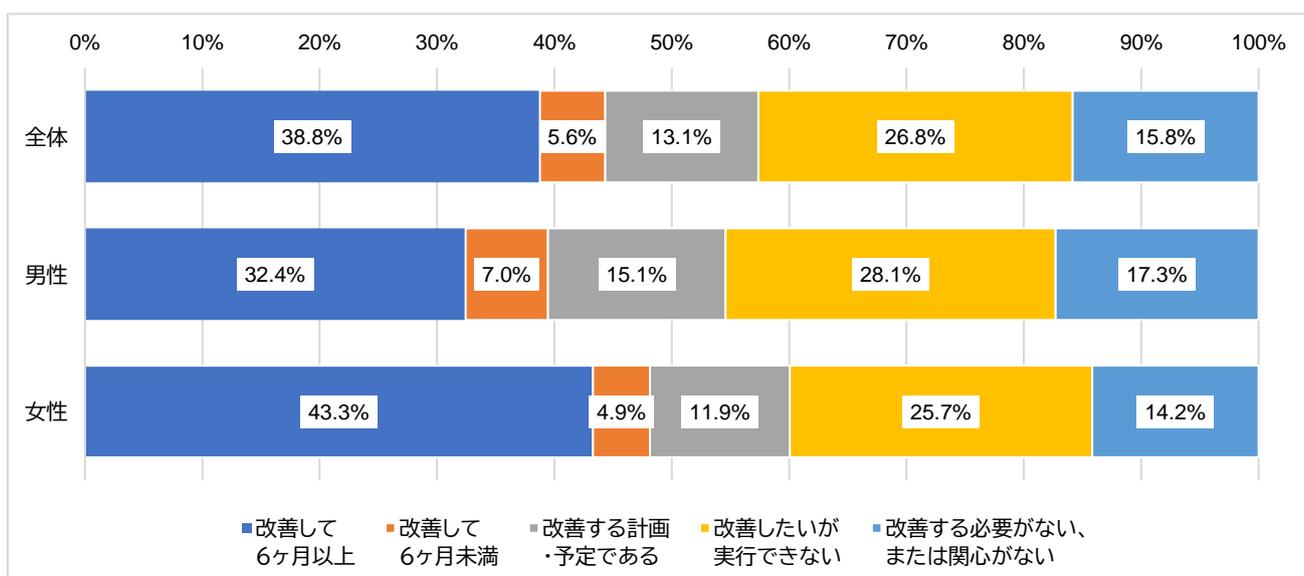
		回答者数	大いに知っている	ある程度知っている	どちらかという知っている	どちらかという知らない	あまり知らない	全く知らない	知っている計	知らない計
全体		475	3.6%	24.8%	18.3%	22.5%	20.6%	10.1%	46.7%	53.2%
性別	男性	186	3.2%	24.2%	13.4%	23.1%	23.1%	12.9%	40.8%	59.1%
	女性	275	4.0%	26.2%	21.1%	22.2%	18.5%	8.0%	51.3%	48.7%
男性	18歳～29歳	13	7.7%	0.0%	7.7%	38.5%	23.1%	23.1%	15.4%	84.7%
	30歳～39歳	10	0.0%	30.0%	10.0%	30.0%	0.0%	30.0%	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	18.2%	9.1%	18.2%	27.3%	27.3%	27.3%	72.8%
	50歳～59歳	27	7.4%	33.3%	3.7%	18.5%	25.9%	11.1%	44.4%	55.5%
	60歳～69歳	28	0.0%	21.4%	14.3%	32.1%	25.0%	7.1%	35.7%	64.2%
	70歳以上	86	3.5%	26.7%	18.6%	19.8%	23.3%	8.1%	48.8%	51.2%
女性	18歳～29歳	16	0.0%	0.0%	31.3%	25.0%	25.0%	18.8%	31.3%	68.8%
	30歳～39歳	24	0.0%	8.3%	12.5%	37.5%	20.8%	20.8%	20.8%	79.1%
	40歳～49歳	24	0.0%	25.0%	12.5%	33.3%	20.8%	8.3%	37.5%	62.4%
	50歳～59歳	58	6.9%	27.6%	24.1%	24.1%	10.3%	6.9%	58.6%	41.3%
	60歳～69歳	60	1.7%	26.7%	20.0%	20.0%	23.3%	8.3%	48.4%	51.6%
	70歳以上	93	6.5%	34.4%	22.6%	15.1%	18.3%	3.2%	63.5%	36.6%



- 「大いに知っている」3.6%、「ある程度知っている」24.8%、「どちらかという知っている」18.3%を合わせた「知っている計」は46.7%となっています。
- 「知っている計」を性別で見ると、「男性」が40.8%に対し、「女性は」51.3%と、「女性」が10.5ポイント上回っています。
- 「知っている計」を年齢別で見ると、「男性」では「70歳以上」48.8%、「50歳～59歳」44.4%。「30歳～39歳」40.0%が多く、もっとも少ないのは「18歳～29歳」15.4%となっており、「女性」では「70歳以上」63.5%、「50歳～59歳」58.6%、「60歳～69歳」48.4%が多く、もっとも少ないのは「30歳～39歳」20.8%となっています。

問13 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善(例:野菜を毎日食べる、朝食を食べる など)に取り組んでいますか。(1つだけ)

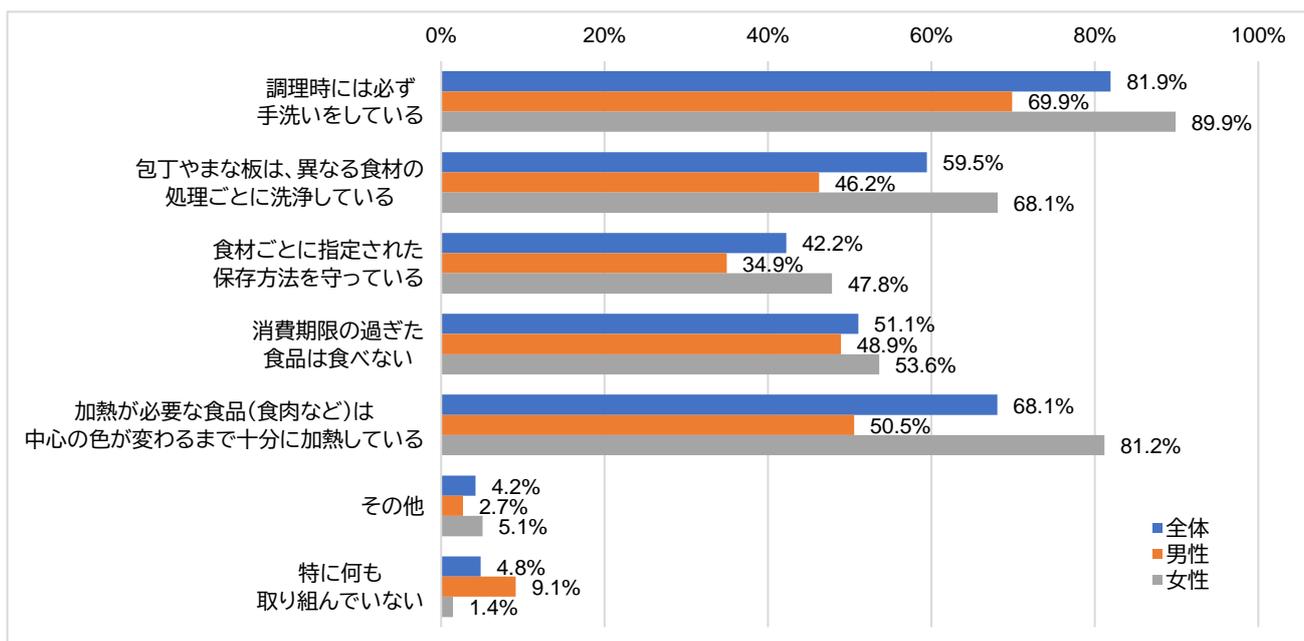
		回答者数	改善して6ヶ月以上	改善して6ヶ月未満	改善する計画・予定である	改善したいが実行できない	改善する必要がない、または関心がない	取り組んでいる計
全体		467	38.8%	5.6%	13.1%	26.8%	15.8%	44.4%
性別	男性	185	32.4%	7.0%	15.1%	28.1%	17.3%	39.4%
	女性	268	43.3%	4.9%	11.9%	25.7%	14.2%	48.2%
男性	18歳～29歳	13	38.5%	0.0%	7.7%	38.5%	15.4%	38.5%
	30歳～39歳	10	30.0%	10.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%
	40歳～49歳	21	38.1%	4.8%	9.5%	19.0%	28.6%	42.9%
	50歳～59歳	27	29.6%	14.8%	3.7%	40.7%	11.1%	44.4%
	60歳～69歳	28	32.1%	7.1%	17.9%	25.0%	17.9%	39.2%
	70歳以上	86	31.4%	5.8%	17.4%	29.1%	16.3%	37.2%
女性	18歳～29歳	16	31.3%	6.3%	18.8%	18.8%	25.0%	37.6%
	30歳～39歳	23	34.8%	0.0%	8.7%	26.1%	30.4%	34.8%
	40歳～49歳	24	25.0%	4.2%	12.5%	41.7%	16.7%	29.2%
	50歳～59歳	57	40.4%	7.0%	12.3%	21.1%	19.3%	47.4%
	60歳～69歳	58	37.9%	3.4%	13.8%	34.5%	10.3%	41.3%
	70歳以上	90	57.8%	5.6%	10.0%	20.0%	6.7%	63.4%



- 「改善して6ヶ月以上」38.8%、「改善して6ヶ月未満」5.6%を合わせた「取り組んでいる計」44.4%に対して、「改善する計画・予定である」13.1%、「改善したいが実行できない」26.8%となっています。
- 性別でみると、「男性」は「取り組んでいる計」39.4%、「改善する計画・予定である」15.1%に対し、「女性」は「取り組んでいる計」48.2%、「改善する計画・予定である」11.9%となっています。
- 「取り組んでいる計」を年齢別でみると、「男性」では「50歳～59歳」が44.4%と最も多く、「70歳以上」は37.2%と最も少なくなっており、「女性」では「70歳以上」が63.4%と最も多く、「40歳～49歳」が29.2%と最も少なくなっています。

問14 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか。〈複数回答可〉

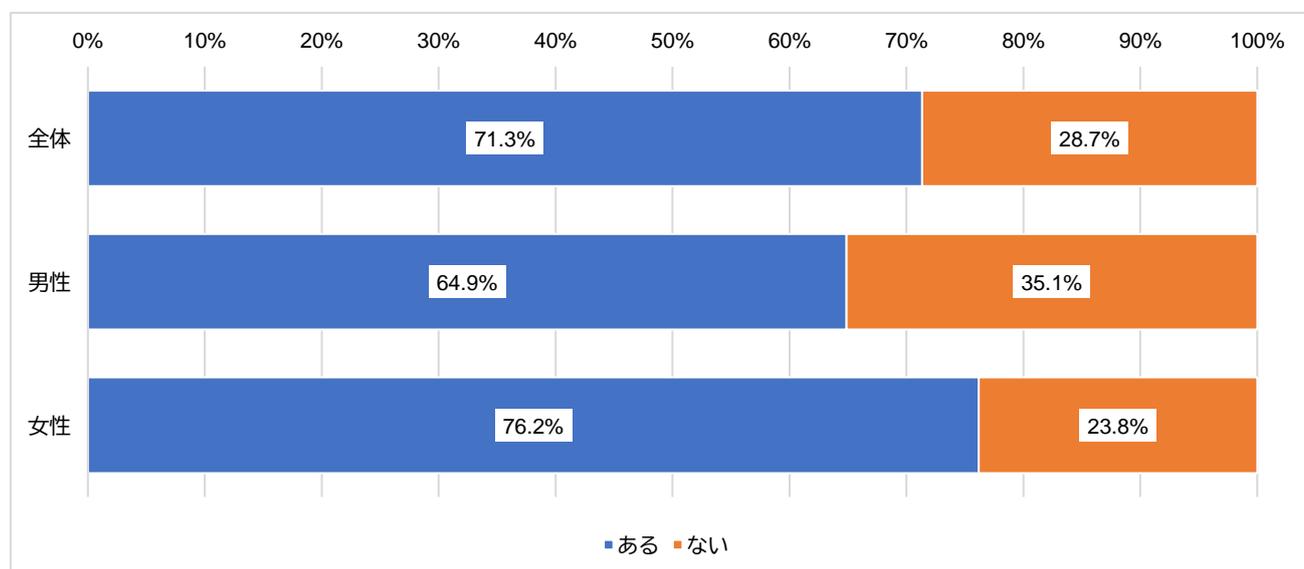
	回答者数	調理時には必ず手洗いをしている	包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している	食材ごとに指定された保存方法を守っている	消費期限の過ぎた食品は食べない	加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している	その他	特に何も取り組んでいない
全体	476	81.9%	59.5%	42.2%	51.1%	68.1%	4.2%	4.8%
性別								
男性	186	69.9%	46.2%	34.9%	48.9%	50.5%	2.7%	9.1%
女性	276	89.9%	68.1%	47.8%	53.6%	81.2%	5.1%	1.4%
男性								
18歳～29歳	13	61.5%	15.4%	7.7%	84.6%	30.8%	0.0%	7.7%
30歳～39歳	10	80.0%	30.0%	20.0%	40.0%	50.0%	20.0%	0.0%
40歳～49歳	22	50.0%	31.8%	13.6%	45.5%	40.9%	4.5%	18.2%
50歳～59歳	27	74.1%	63.0%	40.7%	37.0%	55.6%	0.0%	11.1%
60歳～69歳	28	67.9%	46.4%	50.0%	57.1%	53.6%	0.0%	7.1%
70歳以上	86	74.4%	51.2%	39.5%	46.5%	53.5%	2.3%	8.1%
女性								
18歳～29歳	16	75.0%	25.0%	37.5%	56.3%	81.3%	0.0%	0.0%
30歳～39歳	24	95.8%	75.0%	45.8%	62.5%	87.5%	4.2%	0.0%
40歳～49歳	24	83.3%	54.2%	33.3%	29.2%	75.0%	8.3%	8.3%
50歳～59歳	58	91.4%	67.2%	51.7%	50.0%	82.8%	5.2%	1.7%
60歳～69歳	60	90.0%	73.3%	50.0%	53.3%	86.7%	5.0%	0.0%
70歳以上	94	91.5%	74.5%	50.0%	59.6%	76.6%	5.3%	1.1%



- 「調理時には必ず手洗いをしている」が81.9%でもっとも多く、次いで、「加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している」68.1%、「包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している」59.5%の順となっています。
- 性別では「男性」は「調理時には必ず手洗いをしている」が69.9%、「加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している」50.5%、「消費期限の過ぎた食品は食べない」48.9%が多く、「女性」では「調理時には必ず手洗いをしている」が89.9%、「加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している」81.2%、「包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している」68.1%が多くなっています。

問15 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか。〈1つだけ〉

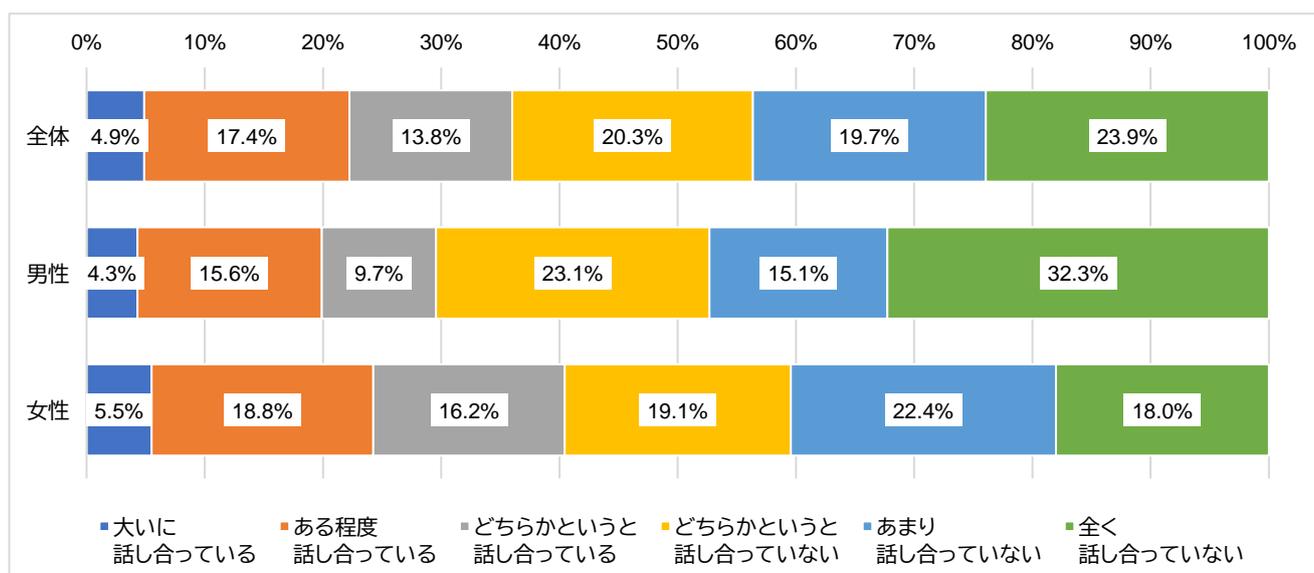
		回答者数	ある	ない
全体		471	71.3%	28.7%
性別	男性	185	64.9%	35.1%
	女性	273	76.2%	23.8%
男性	18歳～29歳	13	38.5%	61.5%
	30歳～39歳	10	70.0%	30.0%
	40歳～49歳	22	59.1%	40.9%
	50歳～59歳	27	81.5%	18.5%
	60歳～69歳	28	64.3%	35.7%
	70歳以上	85	64.7%	35.3%
女性	18歳～29歳	16	68.8%	31.3%
	30歳～39歳	24	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	24	70.8%	29.2%
	50歳～59歳	57	73.7%	26.3%
	60歳～69歳	59	74.6%	25.4%
	70歳以上	93	79.6%	20.4%



- 「ある」は71.3%となっています。
- 性別でみると、「ある」は「男性」が64.9%に対し、「女性」は76.2%と、「女性」が11.3ポイント上回っています。
- 「ある」を年齢別でみると、「男性」では「50歳～59歳」81.5%、「30歳～39歳」70.0%が多く、もっとも少ない「18歳～29歳」は38.5%でした。「女性」では「30歳～39歳」83.3%、「70歳以上」79.6%が多く、もっとも少ない「18歳～29歳」は68.8%でした。

問16 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し合っていますか。(1つだけ)

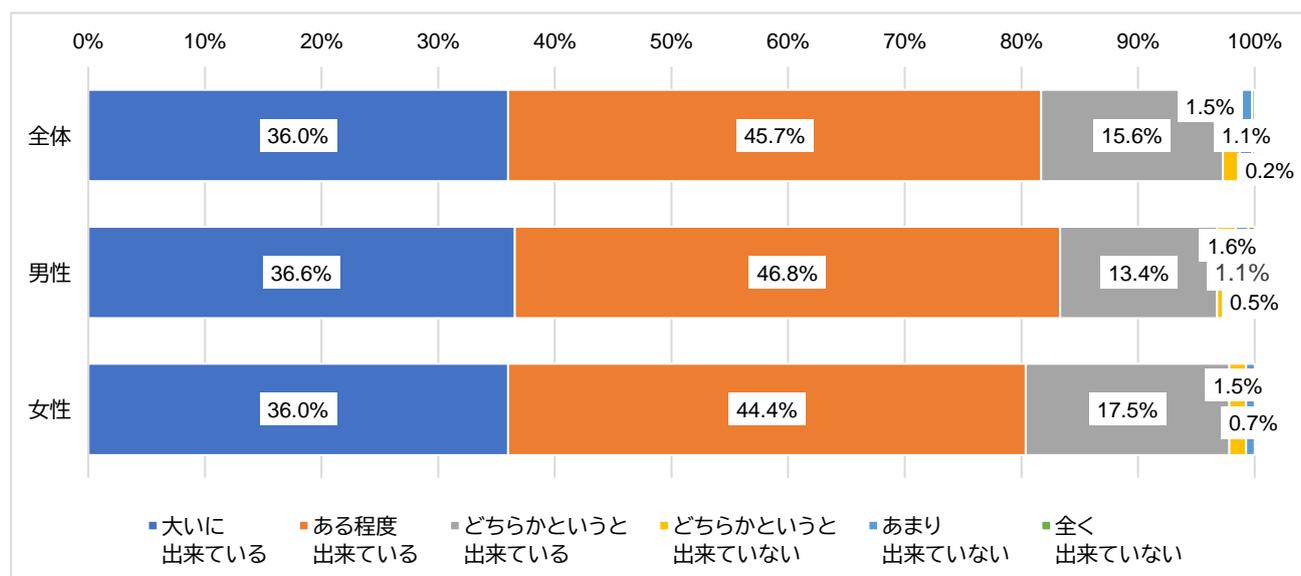
		回答者数	大いに話し合っている	ある程度話し合っている	どちらかという話し合っている	どちらかという話し合っていない	あまり話し合っていない	全く話し合っていない	話し合っている計	話し合っていない計
全体		472	4.9%	17.4%	13.8%	20.3%	19.7%	23.9%	36.1%	63.9%
性別	男性	186	4.3%	15.6%	9.7%	23.1%	15.1%	32.3%	29.6%	70.5%
	女性	272	5.5%	18.8%	16.2%	19.1%	22.4%	18.0%	40.5%	59.5%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	0.0%	7.7%	46.2%	7.7%	38.5%	7.7%	92.4%
	30歳～39歳	10	10.0%	10.0%	0.0%	40.0%	10.0%	30.0%	20.0%	80.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	13.6%	50.0%	9.1%	90.9%
	50歳～59歳	27	11.1%	7.4%	3.7%	11.1%	7.4%	59.3%	22.2%	77.8%
	60歳～69歳	28	0.0%	21.4%	10.7%	25.0%	14.3%	28.6%	32.1%	67.9%
	70歳以上	86	4.7%	23.3%	12.8%	19.8%	19.8%	19.8%	40.8%	59.4%
女性	18歳～29歳	16	6.3%	0.0%	12.5%	18.8%	25.0%	37.5%	18.8%	81.3%
	30歳～39歳	24	12.5%	8.3%	0.0%	8.3%	25.0%	45.8%	20.8%	79.1%
	40歳～49歳	24	8.3%	4.2%	16.7%	25.0%	25.0%	20.8%	29.2%	70.8%
	50歳～59歳	58	5.2%	24.1%	24.1%	15.5%	10.3%	20.7%	53.4%	46.5%
	60歳～69歳	60	0.0%	13.3%	18.3%	23.3%	31.7%	13.3%	31.6%	68.3%
	70歳以上	90	6.7%	28.9%	14.4%	20.0%	22.2%	7.8%	50.0%	50.0%



- 「大いに話し合っている」4.9%、「ある程度話し合っている」17.4%、「どちらかという話し合っている」13.8%を合わせた「話し合っている計」は36.1%となっています。
- 「話し合っている計」を性別で見ると、「男性」が29.6%に対し、「女性」は40.5%と、「女性」が10.9ポイント上回っています。
- 「話し合っている計」を年齢別で見ると、「男性」では「70歳以上」40.8%がもっとも多く、次いで「60歳～69歳」32.1%、「50歳～59歳」22.2%、「女性」では「50歳～59歳」53.4%がもっとも多く、次いで「70歳以上」50.0%、「60歳～69歳」31.6%の順となっています。

問17 あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防対策(手洗い、手指消毒、マスク着用)を十分に行えていますか？〈1つだけ〉

		回答者数	大いに 出来て いる	ある程度 出来て いる	どちらか という と出来 ている	どちらか という と出来 ていない	あまり 出来て いない	全く 出来て いない	出来て いる 計	出来て いない 計
	全体	475	36.0%	45.7%	15.6%	1.5%	1.1%	0.2%	97.3%	2.8%
性別	男性	186	36.6%	46.8%	13.4%	1.6%	1.1%	0.5%	96.8%	3.2%
	女性	275	36.0%	44.4%	17.5%	1.5%	0.7%	0.0%	97.9%	2.2%
男性	18歳～29歳	13	30.8%	46.2%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%	92.4%	7.7%
	30歳～39歳	10	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳～49歳	22	18.2%	63.6%	9.1%	4.5%	4.5%	0.0%	90.9%	9.0%
	50歳～59歳	27	33.3%	48.1%	14.8%	0.0%	0.0%	3.7%	96.2%	3.7%
	60歳～69歳	28	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	70歳以上	86	45.3%	41.9%	10.5%	2.3%	0.0%	0.0%	97.7%	2.3%
女性	18歳～29歳	16	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳～39歳	24	20.8%	54.2%	20.8%	4.2%	0.0%	0.0%	95.8%	4.2%
	40歳～49歳	24	29.2%	37.5%	25.0%	4.2%	4.2%	0.0%	91.7%	8.4%
	50歳～59歳	58	32.8%	51.7%	13.8%	1.7%	0.0%	0.0%	98.3%	1.7%
	60歳～69歳	60	33.3%	53.3%	11.7%	1.7%	0.0%	0.0%	98.3%	1.7%
	70歳以上	93	44.1%	32.3%	22.6%	0.0%	1.1%	0.0%	99.0%	1.1%

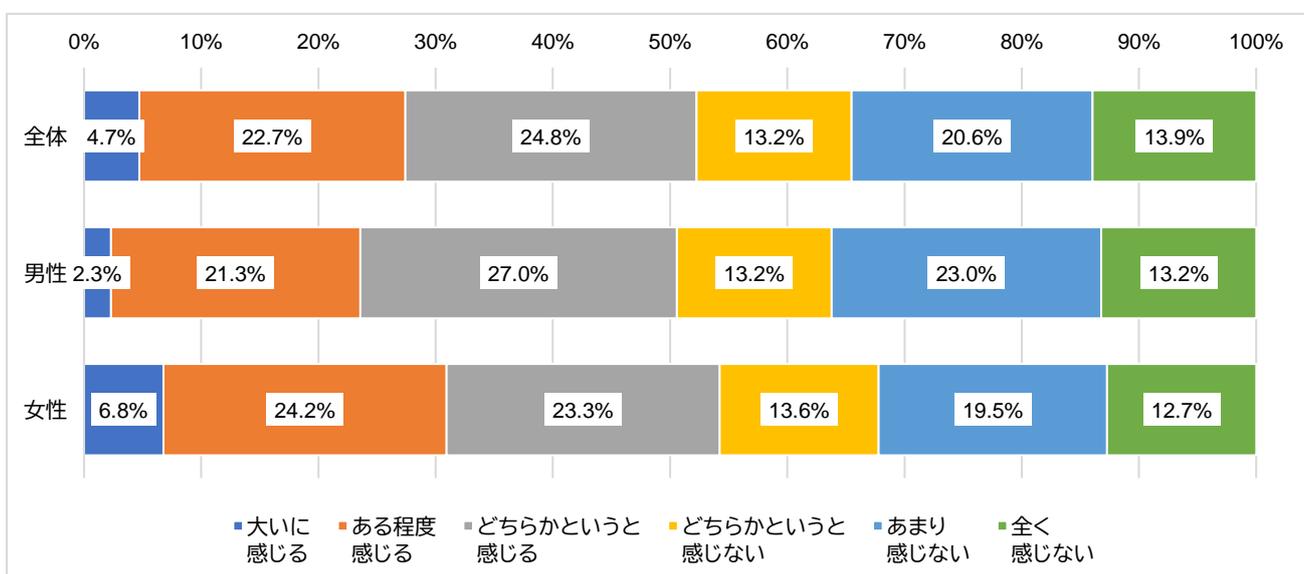


- 「大いに出来ている」36.0%、「ある程度出来ている」45.7%、「どちらかというと出来ている」15.6%を合わせた「出来ている計」は97.3%でした。
- 性別、年齢別とも、「出来ている計」は90%を超えており、感染症予防に対する意識の高さを示しています。

4. こども、教育について

問18 あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと感じますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		423	4.7%	22.7%	24.8%	13.2%	20.6%	13.9%	52.2%	47.7%
性別	男性	174	2.3%	21.3%	27.0%	13.2%	23.0%	13.2%	50.6%	49.4%
	女性	236	6.8%	24.2%	23.3%	13.6%	19.5%	12.7%	54.3%	45.8%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	0.0%	15.4%	30.8%	23.1%	30.8%	15.4%	84.7%
	30歳～39歳	10	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	40.0%	20.0%	30.0%	70.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	22.7%	9.1%	13.6%	36.4%	18.2%	31.8%	68.2%
	50歳～59歳	27	7.4%	14.8%	25.9%	14.8%	11.1%	25.9%	48.1%	51.8%
	60歳～69歳	27	0.0%	22.2%	44.4%	7.4%	11.1%	14.8%	66.6%	33.3%
	70歳以上	75	2.7%	28.0%	29.3%	12.0%	25.3%	2.7%	60.0%	40.0%
女性	18歳～29歳	14	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	14.3%	42.9%	28.5%	71.5%
	30歳～39歳	24	0.0%	8.3%	12.5%	37.5%	12.5%	29.2%	20.8%	79.2%
	40歳～49歳	23	13.0%	21.7%	13.0%	17.4%	26.1%	8.7%	47.7%	52.2%
	50歳～59歳	52	3.8%	28.8%	30.8%	9.6%	11.5%	15.4%	63.4%	36.5%
	60歳～69歳	54	5.6%	22.2%	25.9%	14.8%	22.2%	9.3%	53.7%	46.3%
	70歳以上	69	11.6%	31.9%	23.2%	5.8%	24.6%	2.9%	66.7%	33.3%
子育て経験	就学前の子どもがいる	16	0.0%	50.0%	0.0%	37.5%	12.5%	0.0%	50.0%	50.0%
	小学校就学中の子どもがいる	22	4.5%	27.3%	18.2%	22.7%	27.3%	0.0%	50.0%	50.0%
	中学校就学中の子どもがいる	24	0.0%	33.3%	20.8%	12.5%	25.0%	8.3%	54.1%	45.8%
	高校就学年齢の子どもがいる	20	5.0%	25.0%	35.0%	10.0%	25.0%	0.0%	65.0%	35.0%
	18歳以上の子どもがいる	231	5.6%	27.3%	27.3%	10.8%	22.1%	6.9%	60.2%	39.8%
	子育ての経験はない	118	1.7%	10.2%	22.0%	16.1%	18.6%	31.4%	33.9%	66.1%



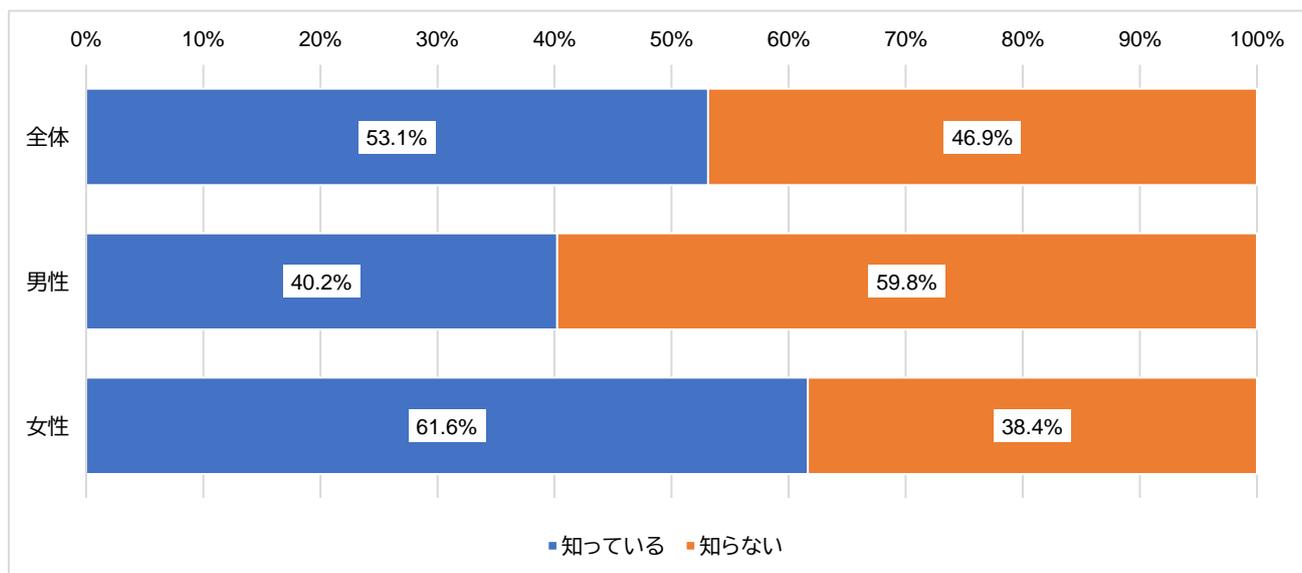
- 「大いに感じる」4.7%、「ある程度感じる」22.7%、「どちらかというと感じる」24.8%を合わせた「感じる計」は52.2%となっています。
- 性別による違いはほとんど見られません。
- 「感じる計」は年齢別で大きな差が見られ、「男性」では「60歳～69歳」が66.6%でもっとも多く、次いで「70歳以上」60.0%、「50歳～59歳」48.1%、「女性」では「70歳以上」66.7%でもっとも多く、次いで

「50歳～59歳」が63.4%、「60歳～69歳」53.7%となっています。もっとも少ないのは「男性」では「18歳～29歳」15.4%、「女性」では「30歳～39歳」20.8%でした。

- 子育て経験で「感じる計」を比較すると、「高校就学年齢の子どもがいる」が65.0%でもっとも多く、次いで「18歳以上の子どもがいる」60.2%、「中学校就学中の子どもがいる」54.1%の順となっています。

問19 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか。〈1つだけ〉

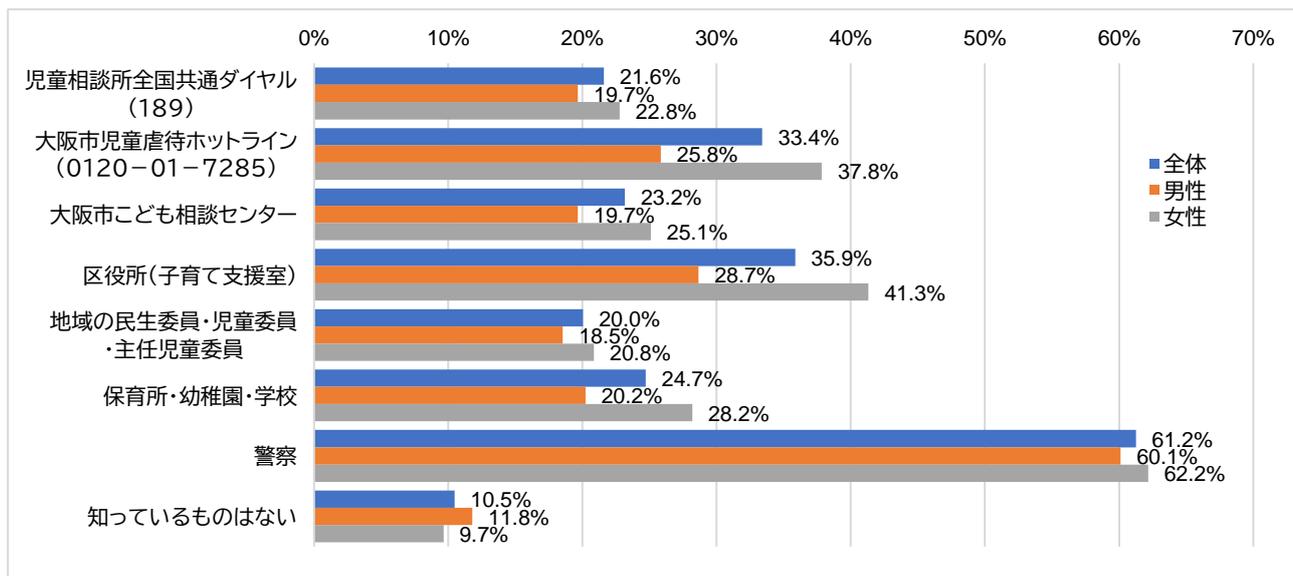
		回答者数	知っている	知らない
全体		450	53.1%	46.9%
性別	男性	179	40.2%	59.8%
	女性	258	61.6%	38.4%
男性	18歳～29歳	13	23.1%	76.9%
	30歳～39歳	10	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	22	54.5%	45.5%
	50歳～59歳	27	40.7%	59.3%
	60歳～69歳	28	28.6%	71.4%
	70歳以上	79	43.0%	57.0%
女性	18歳～29歳	16	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	24	66.7%	33.3%
	40歳～49歳	24	75.0%	25.0%
	50歳～59歳	56	64.3%	35.7%
	60歳～69歳	58	48.3%	51.7%
	70歳以上	80	66.3%	33.8%
子育て経験	就学前の子どもがいる	16	100.0%	0.0%
	小学校就学中の子どもがいる	22	81.8%	18.2%
	中学校就学中の子どもがいる	24	79.2%	20.8%
	高校就学年齢の子どもがいる	20	80.0%	20.0%
	18歳以上の子どもがいる	241	60.2%	39.8%
	子育ての経験はない	132	28.8%	71.2%



- 「知っている」は53.1%で、「知らない」46.9%を6.2ポイント上回っています。
- 性別で見ると、「男性」が40.2%に対し、「女性」は61.6%と、「女性」が21.4ポイント上回っています。
- 年齢別で見ても、認知度の差は大きく、「知っている」は「男性」では「40歳～49歳」が54.5%と最も多く、次いで「70歳以上」43.0%、「50歳～59歳」40.7%、「女性」では「40歳～49歳」が75.0%と最も多く、次いで「30歳～39歳」66.7%、「70歳以上」66.3%の順となっています。
- 子育て経験で「知っている」をみると、「就学前の子どもがいる」が100.0%で最も多く、小学校就学中から高校就学年齢の子どもがいる人のほぼ8割が「知っている」と回答しています。

問20 児童虐待の相談先・通告先について、あなたが知っているものを全て選んでください。〈複数回答可〉

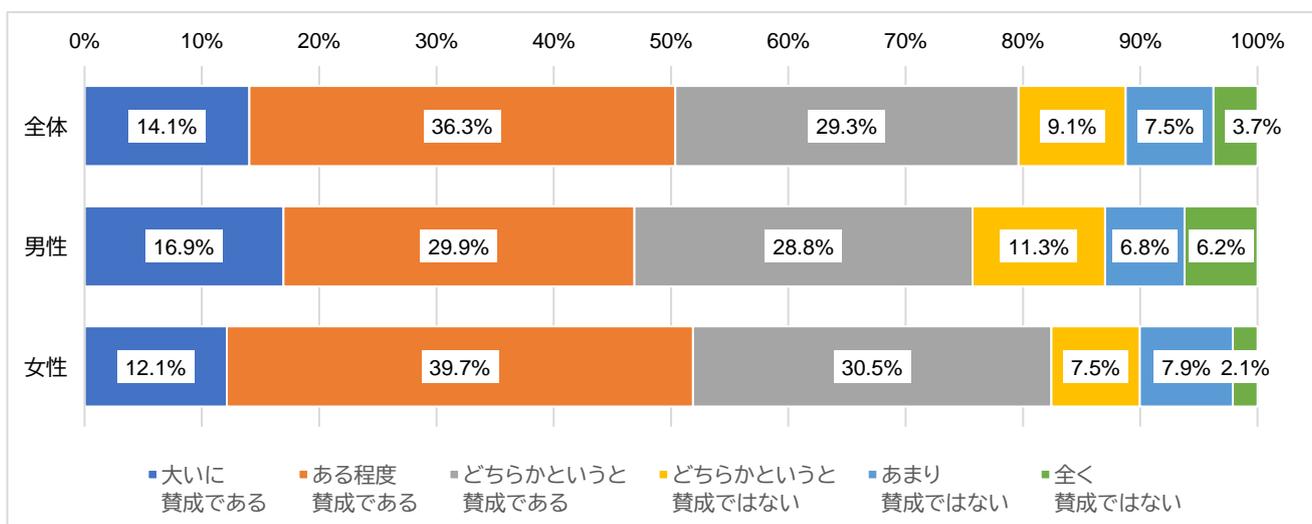
	回答者数	児童相談所 全国共通 ダイヤル (189)	大阪市 児童虐待 ホット ライン (0120-01- 7285)	大阪市 こども 相談 センター	区役所 (子育て 支援室)	地域の民 生委員・ 児童委員 ・主任 児童委員	保育所・ 幼稚園・ 学校	警察	知っている ものは ない
全体	449	21.6%	33.4%	23.2%	35.9%	20.0%	24.7%	61.2%	10.5%
性別									
男性	178	19.7%	25.8%	19.7%	28.7%	18.5%	20.2%	60.1%	11.8%
女性	259	22.8%	37.8%	25.1%	41.3%	20.8%	28.2%	62.2%	9.7%
年齢									
18歳～29歳	13	23.1%	15.4%	30.8%	7.7%	0.0%	23.1%	46.2%	15.4%
30歳～39歳	10	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	30.0%	60.0%	10.0%
40歳～49歳	22	18.2%	27.3%	9.1%	22.7%	0.0%	22.7%	68.2%	13.6%
50歳～59歳	27	18.5%	37.0%	33.3%	25.9%	25.9%	25.9%	74.1%	14.8%
60歳～69歳	27	22.2%	33.3%	14.8%	18.5%	3.7%	18.5%	55.6%	11.1%
70歳以上	79	17.7%	20.3%	16.5%	39.2%	30.4%	16.5%	57.0%	10.1%
性別									
男性									
18歳～29歳	16	37.5%	62.5%	25.0%	50.0%	18.8%	56.3%	87.5%	0.0%
30歳～39歳	24	29.2%	41.7%	20.8%	45.8%	12.5%	41.7%	83.3%	4.2%
40歳～49歳	23	26.1%	39.1%	26.1%	30.4%	21.7%	43.5%	69.6%	4.3%
50歳～59歳	57	19.3%	47.4%	28.1%	33.3%	15.8%	31.6%	68.4%	5.3%
60歳～69歳	56	23.2%	46.4%	25.0%	48.2%	19.6%	23.2%	58.9%	7.1%
70歳以上	83	19.3%	19.3%	24.1%	42.2%	27.7%	15.7%	47.0%	19.3%
子育て経験									
就学前の子どもがいる	16	43.8%	37.5%	18.8%	68.8%	18.8%	50.0%	75.0%	0.0%
小学校就学中の子どもがいる	22	40.9%	50.0%	40.9%	59.1%	27.3%	77.3%	77.3%	0.0%
中学校就学中の子どもがいる	23	30.4%	43.5%	34.8%	47.8%	26.1%	52.2%	82.6%	4.3%
高校就学年齢の子どもがいる	19	47.4%	52.6%	47.4%	68.4%	31.6%	47.4%	73.7%	0.0%
18歳以上の子どもがいる	242	20.7%	35.5%	22.7%	40.5%	22.7%	22.7%	57.9%	9.5%
子育ての経験はない	132	18.9%	28.8%	19.7%	20.5%	12.9%	19.7%	65.2%	15.9%



- 「警察」が61.2%でもっとも多く、次いで「区役所(子育て支援室)」35.9%、「大阪市児童虐待ホットライン(0120-01-7285)」33.4%の順となっています。
- 性別で比較しても、ほぼ同様の傾向が見られます。
- 子育て経験で比較すると、もっとも多いのは「警察」となっていますが、それ以外で多いのは「就学前の子どもがいる」では「区役所(子育て支援室)」68.8%、「小学校就学中の子どもがいる」では「保育所・幼稚園・学校」77.3%、「中学校就学中の子どもがいる」では「保育所・幼稚園・学校」52.2%、「高校就学年齢の子どもがいる」では「区役所(子育て支援室)」68.4%と、違いがみられます。

問21 あなたは、市立小学校の再編整備(統合など学校配置の適正化)についてどう思いますか。〈1つだけ〉

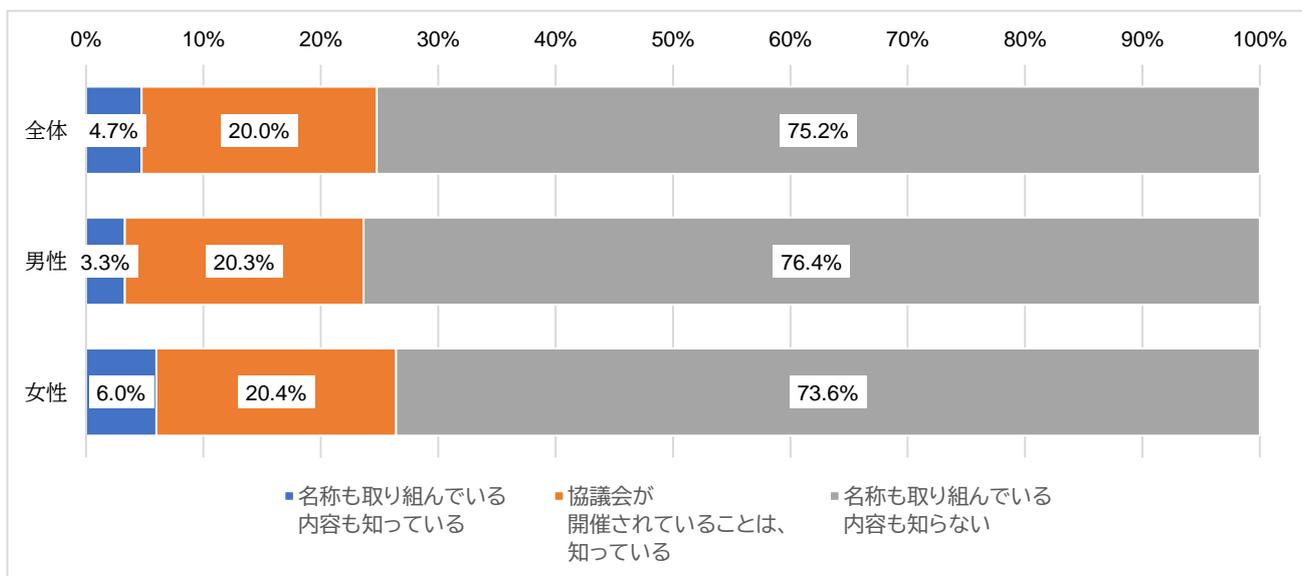
	回答者数	大いに賛成である	ある程度賛成である	どちらかという賛成である	どちらかという賛成ではない	あまり賛成ではない	全く賛成ではない	賛成である計	賛成ではない計	
全体	427	14.1%	36.3%	29.3%	9.1%	7.5%	3.7%	79.7%	20.3%	
性別	男性	177	16.9%	29.9%	28.8%	11.3%	6.8%	6.2%	75.6%	24.3%
	女性	239	12.1%	39.7%	30.5%	7.5%	7.9%	2.1%	82.3%	17.5%
男性	18歳～29歳	13	23.1%	46.2%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	84.7%	15.4%
	30歳～39歳	10	10.0%	30.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	40.0%
	40歳～49歳	22	27.3%	18.2%	36.4%	0.0%	4.5%	13.6%	81.9%	18.1%
	50歳～59歳	27	7.4%	37.0%	29.6%	7.4%	14.8%	3.7%	74.0%	25.9%
	60歳～69歳	27	7.4%	33.3%	25.9%	14.8%	14.8%	3.7%	66.6%	33.3%
	70歳以上	78	20.5%	26.9%	30.8%	12.8%	3.8%	5.1%	78.2%	21.7%
女性	18歳～29歳	15	0.0%	40.0%	46.7%	6.7%	6.7%	0.0%	86.7%	13.4%
	30歳～39歳	21	9.5%	52.4%	23.8%	9.5%	4.8%	0.0%	85.7%	14.3%
	40歳～49歳	22	9.1%	45.5%	31.8%	4.5%	9.1%	0.0%	86.4%	13.6%
	50歳～59歳	51	21.6%	27.5%	31.4%	7.8%	5.9%	5.9%	80.5%	19.6%
	60歳～69歳	54	13.0%	38.9%	25.9%	11.1%	11.1%	0.0%	77.8%	22.2%
	70歳以上	76	9.2%	43.4%	31.6%	5.3%	7.9%	2.6%	84.2%	15.8%
子育て経験	就学前の子どもがいる	15	13.3%	66.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3%	6.7%
	小学校就学中の子どもがいる	21	9.5%	47.6%	23.8%	4.8%	4.8%	9.5%	80.9%	19.1%
	中学校就学中の子どもがいる	22	27.3%	36.4%	31.8%	0.0%	4.5%	0.0%	95.5%	4.5%
	高校就学年齢の子どもがいる	19	26.3%	21.1%	31.6%	0.0%	15.8%	5.3%	79.0%	21.1%
	18歳以上の子どもがいる	229	14.8%	32.8%	28.4%	10.0%	9.6%	4.4%	76.0%	24.0%
	子育ての経験はない	125	7.2%	39.2%	32.8%	10.4%	7.2%	3.2%	79.2%	20.8%



- 「大いに賛成である」14.1%、「ある程度賛成である」36.3%、「どちらかという賛成である」29.3%を合わせた「賛成である計」は79.7%となっています。
- 性別による違いはほとんど見られません。
- 「賛成である計」が多い年代は「男性」では「18歳～29歳」84.7%、「40歳～49歳」81.9%、「70歳以上」78.2%、「女性」では「18歳～29歳」86.7%、「40歳～49歳」86.4%、「30歳～39歳」85.7%となっています。
- 子育て経験で「賛成である計」をみると、「中学校就学中の子どもがいる」が95.5%でもっとも多く、次いで「就学前の子どもがいる」93.3%、「小学校就学中の子どもがいる」80.9%の順となっています。

問22 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。あなたは、この「学校協議会」のことを知っていますか。〈1つだけ〉

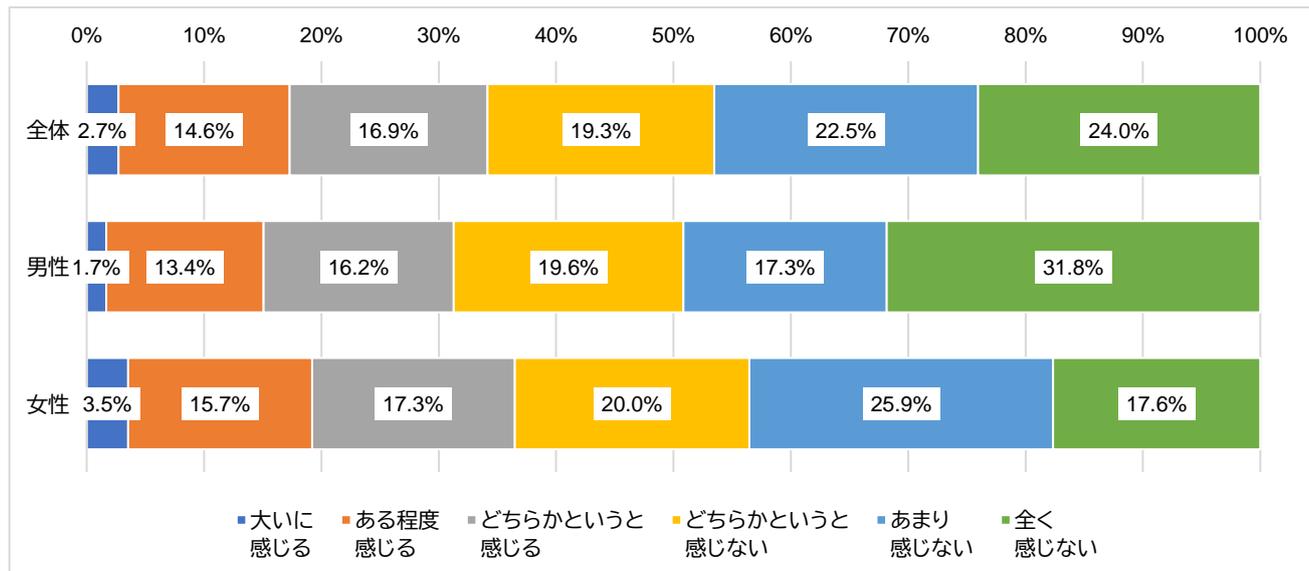
		回答者数	名称も取り組んでいる内容も知っている	協議会が開催されていることは、知っている	名称も取り組んでいる内容も知らない	知っている計
全体		444	4.7%	20.0%	75.2%	24.7%
性別	男性	182	3.3%	20.3%	76.4%	23.6%
	女性	250	6.0%	20.4%	73.6%	26.4%
男性	18歳～29歳	13	15.4%	15.4%	69.2%	30.8%
	30歳～39歳	10	10.0%	0.0%	90.0%	10.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	18.2%	81.8%	18.2%
	50歳～59歳	27	3.7%	22.2%	74.1%	25.9%
	60歳～69歳	28	0.0%	25.0%	75.0%	25.0%
	70歳以上	82	2.4%	22.0%	75.6%	24.4%
女性	18歳～29歳	16	6.3%	6.3%	87.5%	12.6%
	30歳～39歳	24	4.2%	12.5%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	24	8.3%	16.7%	75.0%	25.0%
	50歳～59歳	53	9.4%	30.2%	60.4%	39.6%
	60歳～69歳	58	6.9%	20.7%	72.4%	27.6%
	70歳以上	75	2.7%	20.0%	77.3%	22.7%



- 「名称も取り組んでいる内容も知っている」4.7%、「協議会が開催されていることは、知っている」20.0%を合わせた「知っている計」は24.7%、「名称も取り組んでいる内容も知らない」は75.2%でした。
- 性別では、ほとんど違いは見られませんが、年齢別では認知状況に違いが見られます。
- 「男性」で「名称も取り組んでいる内容も知っている」が多い年代は「18歳～29歳」15.4%、「30歳～39歳」10.0%、「50歳～59歳」3.7%、「協議会が開催されていることは、知っている」が多い年代は、「60歳～69歳」25.0%、「50歳～59歳」22.2%、「70歳以上」22.0%、「女性」で「名称も取り組んでいる内容も知っている」が多い年代は「50歳～59歳」9.4%、「40歳～49歳」8.3%、「60歳～69歳」6.9%、「協議会が開催されていることは、知っている」が多い年代は「50歳～59歳」30.2%、「60歳～69歳」20.7%、「70歳以上」20.0%となっています。

問23 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催されています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		445	2.7%	14.6%	16.9%	19.3%	22.5%	24.0%	34.2%	65.8%
性別	男性	179	1.7%	13.4%	16.2%	19.6%	17.3%	31.8%	31.3%	68.7%
	女性	255	3.5%	15.7%	17.3%	20.0%	25.9%	17.6%	36.5%	63.5%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	7.7%	15.4%	15.4%	23.1%	38.5%	23.1%	77.0%
	30歳～39歳	10	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	0.0%	40.0%	30.0%	70.0%
	40歳～49歳	22	0.0%	4.5%	13.6%	9.1%	27.3%	45.5%	18.1%	81.9%
	50歳～59歳	27	0.0%	14.8%	18.5%	11.1%	11.1%	44.4%	33.3%	66.6%
	60歳～69歳	28	0.0%	25.0%	17.9%	10.7%	7.1%	39.3%	42.9%	57.1%
	70歳以上	79	3.8%	12.7%	15.2%	27.8%	21.5%	19.0%	31.7%	68.3%
女性	18歳～29歳	14	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	42.9%	14.3%	85.8%
	30歳～39歳	24	0.0%	4.2%	16.7%	25.0%	16.7%	37.5%	20.9%	79.2%
	40歳～49歳	24	0.0%	8.3%	20.8%	25.0%	29.2%	16.7%	29.1%	70.9%
	50歳～59歳	55	1.8%	23.6%	14.5%	21.8%	23.6%	14.5%	39.9%	59.9%
	60歳～69歳	56	7.1%	16.1%	17.9%	17.9%	25.0%	16.1%	41.1%	59.0%
	70歳以上	82	4.9%	18.3%	18.3%	18.3%	29.3%	11.0%	41.5%	58.6%

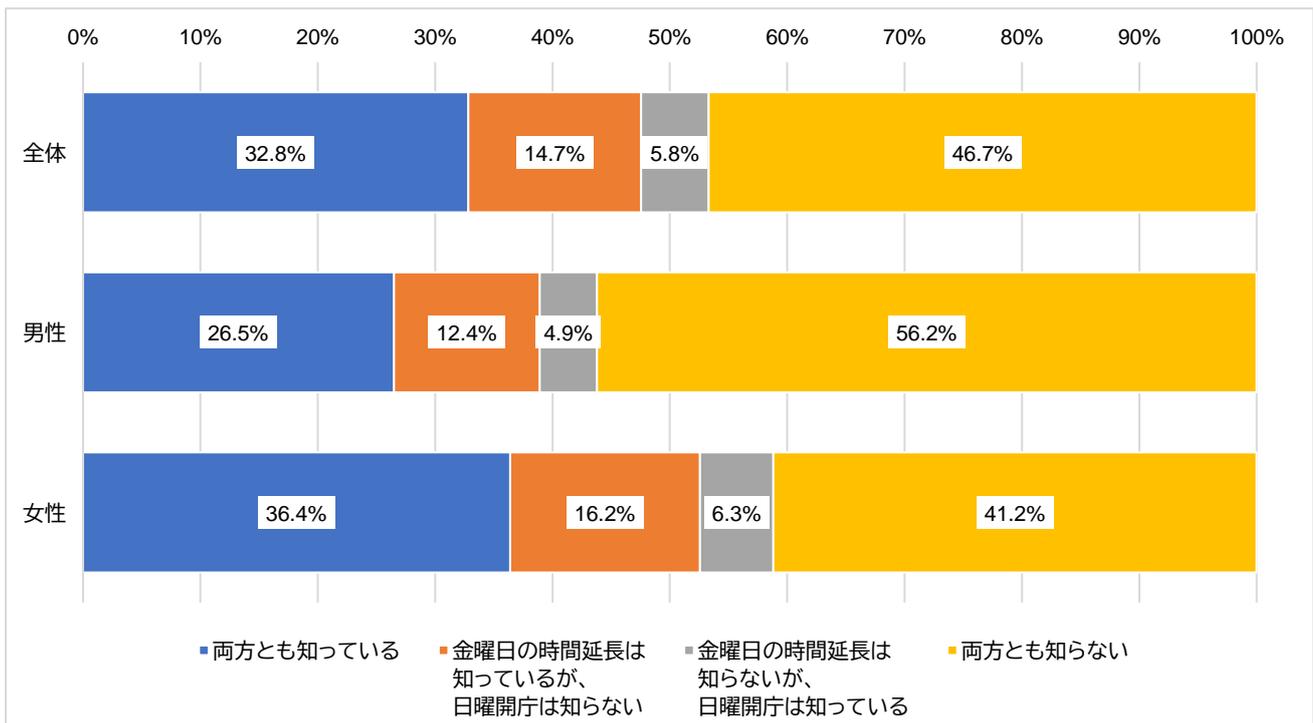


- 「大いに感じる」2.7%、「ある程度感じる」14.6%、「どちらかというと感じる」16.9%を合わせた「感じる計」は34.2%となっています。
- 性別による違いはほとんど見られません。
- 「感じる計」を年齢別でみると、「男性」では「60歳～69歳」が42.9%でもっとも多く、次いで「50歳～59歳」33.3%、「70歳以上」31.7%、「女性」では「70歳以上」が41.5%でもっとも多く、次いで「60歳～69歳」41.1%、「50歳～59歳」39.9%の順となっています。

5. 区役所の開庁時間などについて

問24 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に19時まで窓口の延長を、また毎月第4日曜日に9時から17時30分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか。〈1つだけ〉

		回答者数	両方とも知っている	金曜日の時間延長は知っているが、日曜開庁は知らない	金曜日の時間延長は知らないが、日曜開庁は知っている	両方とも知らない	金曜日の時間延長を知っている計	日曜開庁を知っている計
全体		469	32.8%	14.7%	5.8%	46.7%	47.5%	38.6%
性別	男性	185	26.5%	12.4%	4.9%	56.2%	38.9%	31.4%
	女性	272	36.4%	16.2%	6.3%	41.2%	52.6%	42.7%
男性	18歳～29歳	13	7.7%	7.7%	7.7%	76.9%	15.4%	15.4%
	30歳～39歳	10	30.0%	40.0%	0.0%	30.0%	70.0%	30.0%
	40歳～49歳	22	36.4%	22.7%	9.1%	31.8%	59.1%	45.5%
	50歳～59歳	27	44.4%	0.0%	3.7%	51.9%	44.4%	48.1%
	60歳～69歳	28	14.3%	10.7%	7.1%	67.9%	25.0%	21.4%
	70歳以上	85	24.7%	11.8%	3.5%	60.0%	36.5%	28.2%
女性	18歳～29歳	16	31.3%	12.5%	18.8%	37.5%	43.8%	50.1%
	30歳～39歳	24	54.2%	8.3%	4.2%	33.3%	62.5%	58.4%
	40歳～49歳	24	33.3%	20.8%	4.2%	41.7%	54.1%	37.5%
	50歳～59歳	58	43.1%	22.4%	1.7%	32.8%	65.5%	44.8%
	60歳～69歳	60	40.0%	21.7%	3.3%	35.0%	61.7%	43.3%
	70歳以上	90	26.7%	10.0%	10.0%	53.3%	36.7%	36.7%

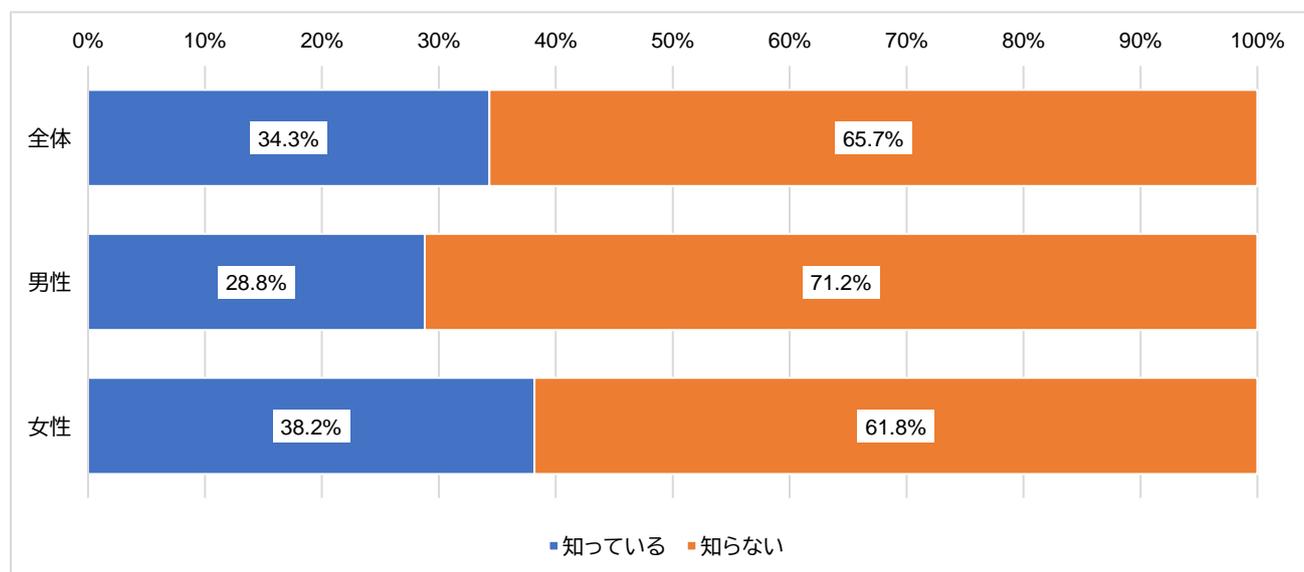


- 「両方とも知っている」32.8%、「金曜日の時間延長は知っているが、日曜開庁は知らない」14.7%を合わせた「金曜日の時間延長を知っている計」は47.5%、「両方とも知っている」32.8%、「金曜日の時間延長は知らないが、日曜開庁は知っている」5.8%を合わせた「日曜開庁を知っている計」は38.6%となっています。

- 性別では、「金曜日の時間延長を知っている計」は「男性」が38.9%に対し、「女性」は52.6%で、「女性」が13.7ポイント上回り、「日曜開庁を知っている計」は「男性」が31.4%に対し、「女性」は42.7%で、「女性」が11.3ポイント上回っています。
- 「金曜日の時間延長を知っている計」を年齢別で見ると、「男性」では「30歳～39歳」が70.0%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」59.1%、「50歳～59歳」44.4%の順となっており、「女性」では「50歳～59歳」が65.5%でもっとも多く、次いで「30歳～39歳」62.5%、「60歳～69歳」61.7%の順となっています。
- 「日曜開庁を知っている計」を年齢別で見ると、「男性」では「50歳～59歳」が48.1%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」45.5%、「30歳～39歳」30.0%の順となっており、「女性」では「30歳～39歳」が58.4%でもっとも多く、次いで「18歳～29歳」50.1%、「50歳～59歳」44.8%の順となっています。

問25 梅田・難波・天王寺にある大阪市サービスカウンターでは、休日でも戸籍・住民票の写しなどを発行していることを知っていますか。〈1つだけ〉

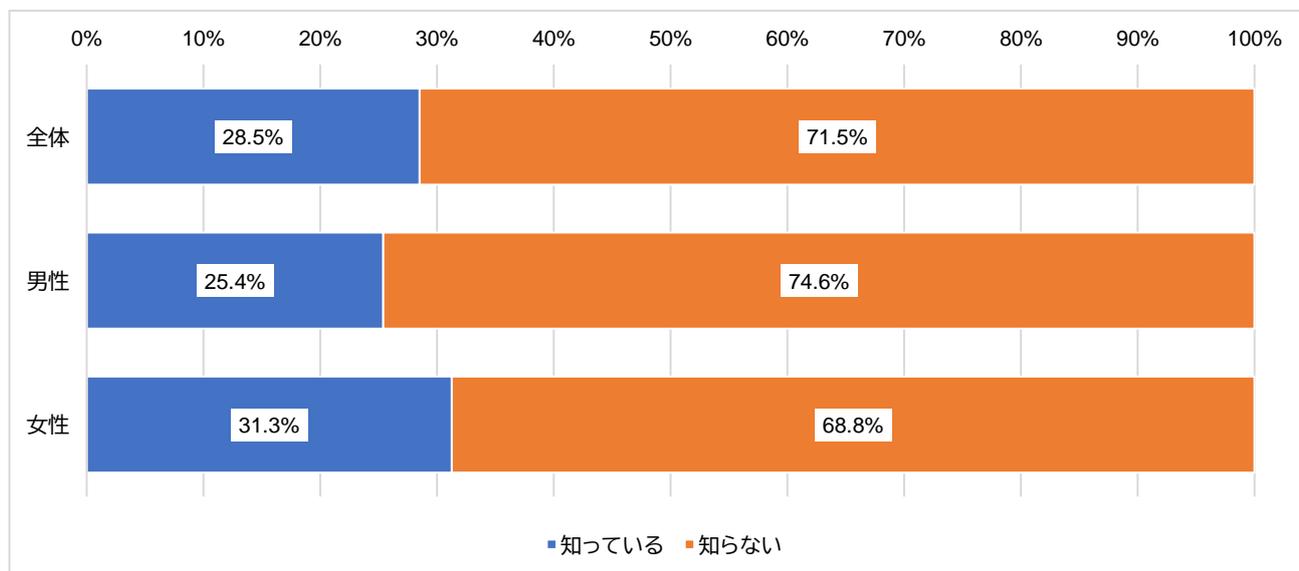
		回答者数	知っている	知らない
全体		472	34.3%	65.7%
性別	男性	184	28.8%	71.2%
	女性	275	38.2%	61.8%
男性	18歳～29歳	13	0.0%	100.0%
	30歳～39歳	10	20.0%	80.0%
	40歳～49歳	22	40.9%	59.1%
	50歳～59歳	27	33.3%	66.7%
	60歳～69歳	28	39.3%	60.7%
	70歳以上	84	26.2%	73.8%
女性	18歳～29歳	16	37.5%	62.5%
	30歳～39歳	24	45.8%	54.2%
	40歳～49歳	24	29.2%	70.8%
	50歳～59歳	58	58.6%	41.4%
	60歳～69歳	60	36.7%	63.3%
	70歳以上	93	26.9%	73.1%



- 「知っている」34.3%、「知らない」65.7%となっています。
- 性別で「知っている」をみると、「男性」が28.8%に対し、「女性」は38.2%と、「女性」が9.4ポイント上回っています。
- 年齢別で「知っている」をみると、「男性」では「40歳～49歳」が40.9%でもっとも多く、次いで「60歳～69歳」39.3%、「50歳～59歳」33.3%、「女性」では「50歳～59歳」が58.6%でもっとも多く、次いで「30歳～39歳」45.8%、「18歳～29歳」37.5%の順となっています。

問26 戸籍・住民票の写し・印鑑証明などの発行は大正区役所以外の大阪市内の23区役所でも請求できることを知っていますか。(1つだけ)

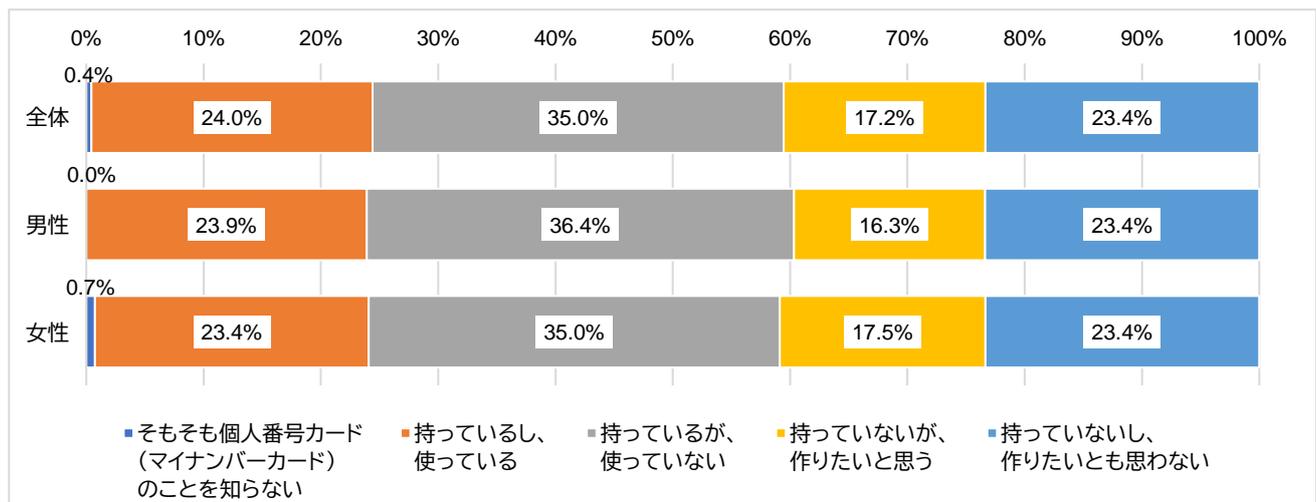
		回答者数	知っている	知らない
全体		470	28.5%	71.5%
性別	男性	185	25.4%	74.6%
	女性	272	31.3%	68.8%
男性	18歳～29歳	13	23.1%	76.9%
	30歳～39歳	10	10.0%	90.0%
	40歳～49歳	22	36.4%	63.6%
	50歳～59歳	27	22.2%	77.8%
	60歳～69歳	28	32.1%	67.9%
	70歳以上	85	23.5%	76.5%
女性	18歳～29歳	16	25.0%	75.0%
	30歳～39歳	24	41.7%	58.3%
	40歳～49歳	24	29.2%	70.8%
	50歳～59歳	58	41.4%	58.6%
	60歳～69歳	59	23.7%	76.3%
	70歳以上	91	28.6%	71.4%



- 「知っている」は28.5%、「知らない」は71.5%となっています。
- 性別で「知っている」をみると、「男性」が25.4%に対し、「女性」は31.3%と、「女性」が5.9ポイント上回っています。
- 「知っている」を年齢別でみると、「男性」では「40歳～49歳」が36.4%でもっとも多く、次いで「60歳～69歳」32.1%、「70歳以上」23.5%、「女性」では「30歳～39歳」が41.7%でもっとも多く、次いで「50歳～59歳」41.4%、「40歳～49歳」29.2%の順となっています。

問27 あなたは、個人番号カード(マイナンバーカード)を持っていますか。(1つだけ)

		回答者数	そもそも個人番号カード(マイナンバーカード)のことを知らない	持っているし、使っている	持っているが、使っていない	持っていないが、作りたいと思う	持っていないし、作りたいとも思わない	持っている計	持っていない計
全体		471	0.4%	24.0%	35.0%	17.2%	23.4%	59.0%	40.6%
性別	男性	184	0.0%	23.9%	36.4%	16.3%	23.4%	60.3%	39.7%
	女性	274	0.7%	23.4%	35.0%	17.5%	23.4%	58.4%	40.9%
男性	18歳~29歳	13	0.0%	15.4%	53.8%	23.1%	7.7%	69.2%	30.8%
	30歳~39歳	10	0.0%	20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	50.0%	50.0%
	40歳~49歳	22	0.0%	27.3%	31.8%	13.6%	27.3%	59.1%	40.9%
	50歳~59歳	27	0.0%	25.9%	18.5%	25.9%	29.6%	44.4%	55.5%
	60歳~69歳	28	0.0%	25.0%	42.9%	14.3%	17.9%	67.9%	32.2%
	70歳以上	84	0.0%	23.8%	39.3%	10.7%	26.2%	63.1%	36.9%
女性	18歳~29歳	16	0.0%	31.3%	31.3%	12.5%	25.0%	62.6%	37.5%
	30歳~39歳	24	0.0%	25.0%	33.3%	16.7%	25.0%	58.3%	41.7%
	40歳~49歳	24	0.0%	8.3%	54.2%	8.3%	29.2%	62.5%	37.5%
	50歳~59歳	58	0.0%	24.1%	34.5%	15.5%	25.9%	58.6%	41.4%
	60歳~69歳	59	1.7%	25.4%	32.2%	23.7%	16.9%	57.6%	40.6%
	70歳以上	93	1.1%	23.7%	33.3%	18.3%	23.7%	57.0%	42.0%

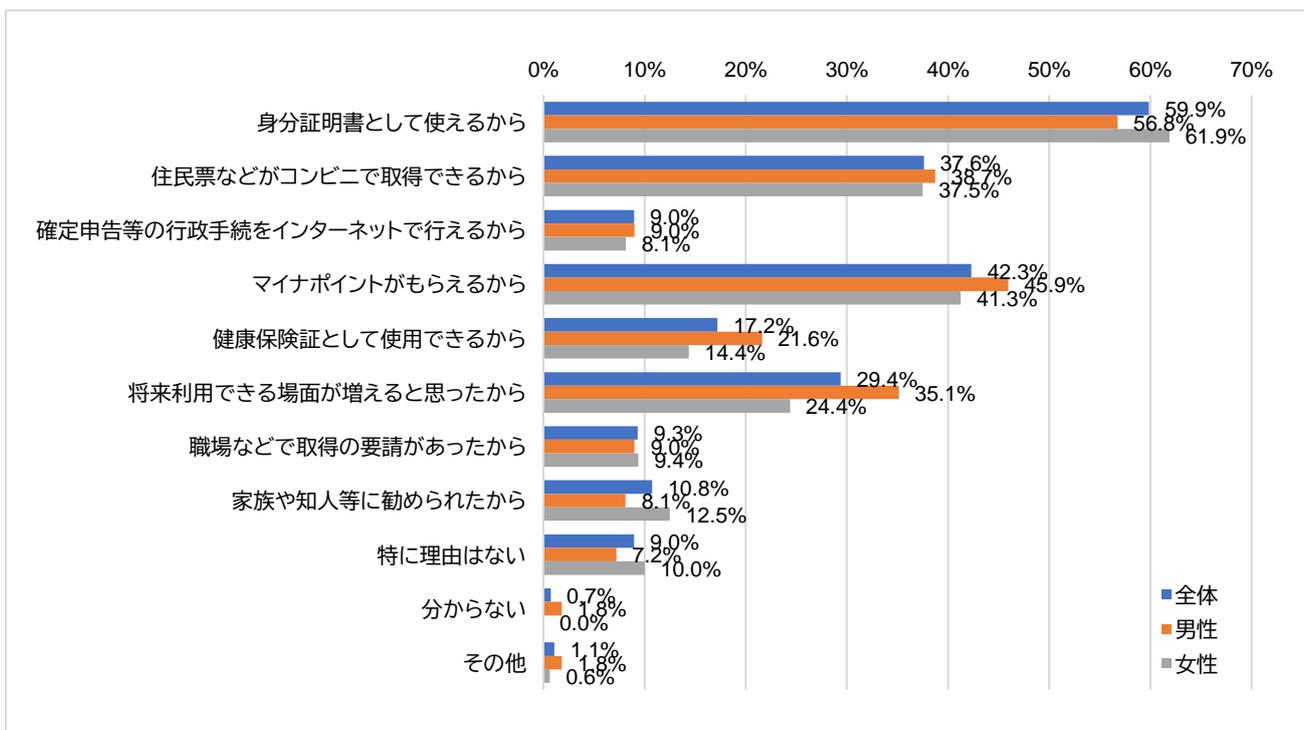


- 「持っているし、使っている」24.0%、「持っているが、使っていない」35.0%を合わせた「持っている計」は、59.0%、「持っていないが、作りたいと思う」17.2%、「持っていないし、作りたいとも思わない」23.4%を合わせた「持っていない計」は40.6%となっています。
- 性別ではほとんど違いはありません。
- 「持っているが、使っていない」は年齢別でのばらつきが見られ、「男性」では「18歳~29歳」の53.8%、「60歳~69歳」の42.9%、「女性」では「40歳~49歳」の54.2%が他の年齢に比べ、多くなっています。

問28【問 27 で「2.持っているし、使っている」「3.持っているが、使っていない」とお答えの方にお聞きます】

マイナンバーカードを持った理由は何ですか。〈複数回答可〉

	回答者数	身分証明書として使えるから	住民票などがコンビニで取得できるから	確定申告等の行政手続をインターネットで行えるから	マイナポイントがもらえるから	健康保険証として使用できるから	将来利用できる場面が増えると思ったから	職場などで取得の要請があったから	家族や知人等に勧められたから	特に理由はない	分からない	その他
全体	279	59.9%	37.6%	9.0%	42.3%	17.2%	29.4%	9.3%	10.8%	9.0%	0.7%	1.1%
性別												
男性	111	56.8%	38.7%	9.0%	45.9%	21.6%	35.1%	9.0%	8.1%	7.2%	1.8%	1.8%
女性	160	61.9%	37.5%	8.1%	41.3%	14.4%	24.4%	9.4%	12.5%	10.0%	0.0%	0.6%
年齢	18歳～29歳	9	55.6%	22.2%	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	30歳～39歳	6	33.3%	50.0%	16.7%	83.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳～49歳	13	76.9%	53.8%	15.4%	76.9%	23.1%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳～59歳	12	50.0%	58.3%	8.3%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%
	60歳～69歳	19	52.6%	42.1%	10.5%	47.4%	21.1%	31.6%	10.5%	15.8%	5.3%	0.0%
	70歳以上	52	57.7%	30.8%	7.7%	25.0%	26.9%	44.2%	7.7%	5.8%	9.6%	3.8%
	その他											
18歳～29歳	10	90.0%	60.0%	10.0%	50.0%	20.0%	50.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30歳～39歳	14	21.4%	50.0%	7.1%	78.6%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
40歳～49歳	15	53.3%	46.7%	0.0%	66.7%	0.0%	20.0%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%
50歳～59歳	34	44.1%	50.0%	14.7%	47.1%	2.9%	17.6%	20.6%	5.9%	11.8%	0.0%	0.0%
60歳～69歳	34	73.5%	41.2%	2.9%	35.3%	14.7%	23.5%	11.8%	11.8%	8.8%	0.0%	0.0%
70歳以上	53	73.6%	17.0%	9.4%	22.6%	28.3%	24.5%	1.9%	15.1%	13.2%	0.0%	1.9%



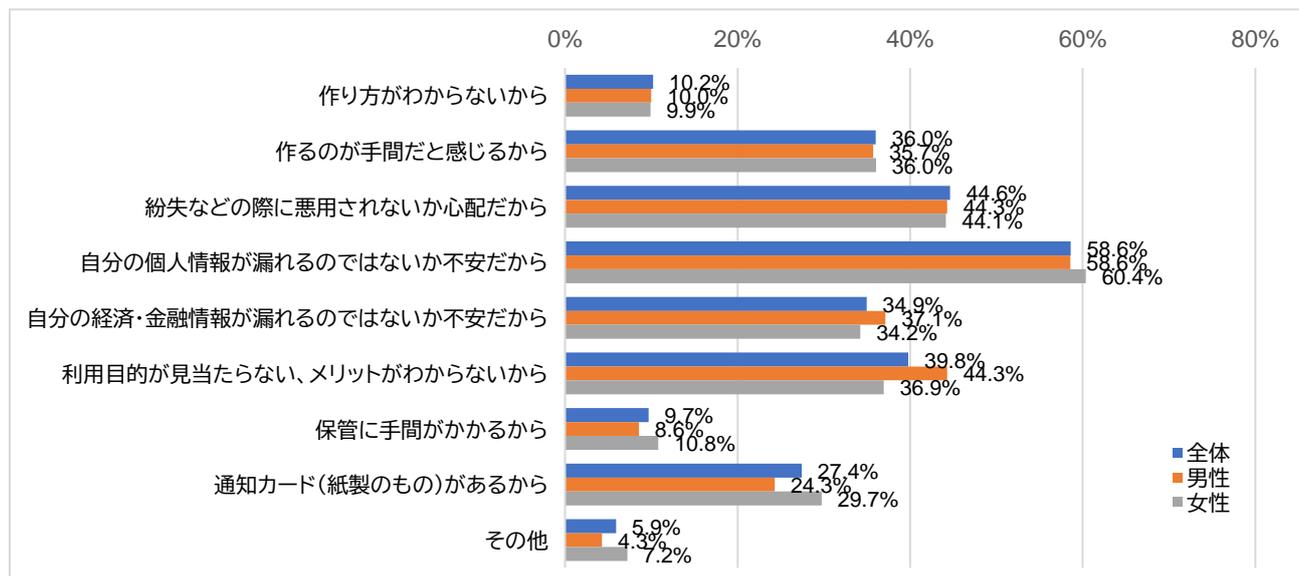
- 「身分証明書として使えるから」が59.9%でもっとも多く、次いで「マイナポイントがもらえるから」42.3%、「住民票などがコンビニで取得できるから」37.6%の順になっています。

- 性別では、大きな違いはなく、ほぼ、同様の傾向を示しています。
- 回答のもっとも多い「身分証明書として使えるから」を年齢別で見ると、「男性」では「40歳～49歳」が76.9%でもっとも多く、次いで「70歳以上」57.7%、「18歳～29歳」55.6%、「女性」では「18歳～29歳」が90.0%でもっとも多く、次いで「70歳以上」73.6%、「60歳～69歳」73.5%の順となっています。
- 2番目に多い「マイナポイントがもらえるから」を年齢別で見ると、「男性」では「30歳～39歳」が83.3%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」76.9%、「50歳～59歳」75.0%、「女性」では「30歳～39歳」78.6%がもっとも多く、次いで、「40歳～49歳」66.7%、「18歳～29歳」50.0%の順となっています。
- 3番目に多い「住民票などがコンビニで取得できるから」を年齢別で見ると、「男性」では「50歳～59歳」が58.3%でもっとも多く、次いで、「40歳～49歳」53.8%、「30歳～39歳」50.0%、「女性」では「18歳～29歳」が60.0%でもっとも多く、次いで「30歳～39歳」「50歳～59歳」の50.0%となっています。

問29 【問 27 で「4.持っていないが、作りたいと思う」「5.持っていないし、作りたいと思わない」とお答えの方にお聞きします】

マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか。〈複数回答可〉

	回答者数	作り方がわからないから	作るのが手間だと感じるから	紛失などの際に悪用されないか心配だから	自分の個人情報が漏れるのではないかな不安だから	自分の経済・金融情報が漏れるのではないかな不安だから	利用目的が見当たらない、メリットがわからないから	保管に手間がかかるから	通知カード(紙製のもの)があるから	その他
全体	186	10.2%	36.0%	44.6%	58.6%	34.9%	39.8%	9.7%	27.4%	5.9%
性別										
男性	70	10.0%	35.7%	44.3%	58.6%	37.1%	44.3%	8.6%	24.3%	4.3%
女性	111	9.9%	36.0%	44.1%	60.4%	34.2%	36.9%	10.8%	29.7%	7.2%
年齢										
18歳～29歳	4	25.0%	75.0%	0.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
30歳～39歳	4	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳～49歳	8	0.0%	25.0%	62.5%	100.0%	62.5%	62.5%	25.0%	50.0%	0.0%
50歳～59歳	15	6.7%	20.0%	53.3%	73.3%	60.0%	33.3%	13.3%	26.7%	13.3%
60歳～69歳	9	11.1%	33.3%	55.6%	55.6%	33.3%	55.6%	11.1%	33.3%	0.0%
70歳以上	30	13.3%	40.0%	40.0%	46.7%	23.3%	36.7%	0.0%	20.0%	3.3%
性別										
男性										
18歳～29歳	6	0.0%	16.7%	50.0%	83.3%	33.3%	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%
30歳～39歳	10	10.0%	40.0%	50.0%	60.0%	70.0%	70.0%	0.0%	30.0%	0.0%
40歳～49歳	9	0.0%	33.3%	66.7%	77.8%	33.3%	55.6%	33.3%	33.3%	0.0%
50歳～59歳	24	0.0%	41.7%	50.0%	62.5%	29.2%	29.2%	16.7%	41.7%	8.3%
60歳～69歳	25	8.0%	32.0%	28.0%	64.0%	36.0%	36.0%	8.0%	36.0%	12.0%
70歳以上	37	21.6%	37.8%	43.2%	48.6%	27.0%	27.0%	5.4%	16.2%	5.4%



- 「自分の個人情報が漏れるのではないかな不安だから」が58.6%と最も多く、次いで「紛失などの際に悪用されないか心配だから」44.6%、「利用目的が見当たらない、メリットがわからないから」39.8%の順となっています。
- 性別ではほとんど違いがみられず、同じような傾向を示しています。
- 回答のもっとも多い「自分の個人情報が漏れるのではないかな不安だから」を年齢別にみると、「男性」では「40歳～49歳」が100.0%で最も多く、次いで「50歳～59歳」73.3%、「60歳～69歳」55.6%、

「女性」では「18歳～29歳」が83.3%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」77.8%、「60歳～69歳」64.0%の順となっています。

- 2番目に回答の多い「紛失などの際に悪用されないか心配だから」を年齢別にみると、「男性」では「40歳～49歳」が62.5%でもっとも多く、次いで「60歳～69歳」55.6%、「50歳～59歳」53.3%、「女性」では「40歳～49歳」が66.7%でもっとも多く、次いで「18歳～29歳」「30歳～39歳」「50歳～59歳」の50.0%となっています。
- 3番目に回答の多い「利用目的が見当たらない、メリットがわからないから」を年齢別にみると、「男性」では「30歳～39歳」が75.0%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」62.5%、「60歳～69歳」の55.6%、「女性」では「30歳～39歳」が70.0%でもっとも多く、次いで「40歳～49歳」55.6%、「18歳～29歳」50.0%の順になっています。

6. その他

問30 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください。

広報・広聴について

- 夫婦とも高齢者で、今後いろいろと区役所や公共機関にお世話になると思いますので、最近、あかぬけて見やすくなった「こんにちは大正」は毎月楽しみです。頑張って毎月よいものを発行してください。
- 大正区広報紙の裏ページにはがき大の大きさに、意見が投稿できる欄があれば良いと思う。
- 大正区内で開かれるイベントの情報を(いつ、どこでやるか等)もっと知って参加したいです。いつもは、人に情報をもらうか、たまたまイベントをみかけて参加するかなので、大正区全体のイベントを知れる機会が増えてほしいと思います。
- 大正区公式ラインを知りませんでした。もっと周知して下さい。
- この調査を web で実施してほしいです。

まちづくりについて

- 大正区泉尾、平尾他商店街に手厚い補助をしてほしい。地域活性化のためにもよろしくお願ひしたい。
- サンクス平尾の商店街をもっと盛り上げてほしい。シャッター街になっている。
- 公園の清掃をもっと積極的にやっていただきたい。利用する機会が多いですが、きれいとは言えない状態だと思います。雑草の刈り込み等もう少し頻繁にやってほしいと思います。
- 町のあちこちが煙草の吸殻やゴミで汚い。下水の匂いなのか、ゆで卵やおならのような匂いで臭い。バリアフリーとか言っているところも、道路がデコボコで、車いすを押しているとガタガタして押しにくい。当事者にとったら全くバリアフリーになっていない所もある。健常者だけで考えても気づかない所もあると思うので、障がい者や介助者に意見を聞いた方がよいと思う
- まちの中の清掃をして欲しい。ごみがたくさん落ちている。週1回体操を行っていますが、高齢者、年金生活者には料金が高いです。
- 1.昭和山のジョギングロードの痛みが激しい。デコボコで歩きづらい。2.昭和山の花畑の雑草処理をもう少し丁寧にして、美しい花作りをしてほしい。3.体育館内の清掃を丁寧にしてほしい。
- 街路樹の整備や、千島公園など、せっかく緑があるのに、汚く感じる。もっと整備してほしい。カラスが増加し、危険があると感じる。駆除とまではいかないが、対策をしてほしい。老人や子どもが不安に感じている。
- 大正区に住んで約15年になるが、最初の頃は公園に噴水が、小川のせせらぎ、昭和山の遊歩道には小さな滝もあったが、今は何もなくなってしまった。いつからこうなったのか？ もっと潤いのある街にして欲しいと思う。
- 体育館の横の池は小公園に、処理場の小川は草ぼうぼう。街路樹は枯れると低木に、道路の清掃もなくなり大正区は過疎地になっていると思います。私は小林公園に毎日行きますが、草はぼうぼう、大木は切ってしまうと影もありません。ウォーキング、散歩の人が多のに、ポプラの木もどんぐり林の木も、大人野球場の周りの木も今はありません。緑をもっと増やしていただきたいと思います。
- 私は40年前に大正区に移ってきました。すごく緑が多くて、道路の清掃もきれいで、子ども達も公園やグラウンドで野球したり、遊んだりして「子育てにいい環境だ」と思いました。あの頃は地下鉄でなくても「交通機関もよくなる」と聞いていたのですが、バスの便が少し多くなったくらいです。緑の木も少なくなり、病院に通わないといけない年齢になり、木々の木陰がなくなったのはすごく残念です。どうして緑の樹木を切り倒

したかしら…。50cm程の植込みでは根本にごみが投げ込まれたまま…。40年の間にパツとしない大正区になりました。

- 大正区役所入口昭和山前の時計台の時計がもう2年くらい故障しています。修理して公園から見られるようにしてほしい。
- 街の時計が無い。一つ設置して欲しい。以前は大正区役所前付近にありましたが、撤去して以来、街に時計がない。
- 鶴町に住んで56年で住みやすい町と思っていましたが、銀行・スーパーがなくなって不便になりました。バスに乗って買い物も大変です。せめて商店街でもあれば。楽しい鶴町になって欲しいです
- 鶴町に結婚してから30年以上住んでいるが、以前よりも不便さを感じます。通院も他の区を利用しているし、薬局も飲食店もなく、スーパーも小さく、家電量販店も大型スーパーもなく、とても不便です。成人した子達は鶴町から出て他の区の住人になる。バスでしか移動できず(車がないと不便)、通勤に1時間以上かかる。浜の方にたくさん新築住宅ができていますが、もっと生活しやすいようにならないのか…。定年してから不安が募るばかりです。宜しく願い致します。
- 鶴町に薬局がありません。ドラッグストア(キリン堂、スギ薬局)などあれば助かります。買い物に行くのも、人の手を借りなければ動けない人がいます。ドラッグストアがあれば、少しでも自分で買い物もでき、行動範囲が広がると思います。よろしく願いいたします。
- 鶴町地区なのですがスーパーが1個しかなく不便です。高齢者の方も多く、その声がとても多いです。

生涯学習について

- 講座形式の啓発プランは時々あり、できるだけ参加しているが、設定の機器や用具、資料はかなり工夫されていて助かります。しかし、いずれも講師の技法、特に話法は拙く、意欲がそがれます。又、住民同士の対話ができる企画も欲しいと思います。
- 生涯学習やイベントが平日の昼間に開催されるものが多く、参加できない。様々な取組(高齢者対策や児童虐待、精神疾患等)が行われているが、まだまだ浸透していない。地域で上記のような取組に参加したい、ボランティア等で協力したいと思っている人はいると思うが、どう携わっていいかわからない。
- 生涯学習ルームの時間帯が働く世代にとって利用しにくい。たくさんの住民税を払っている世代なのに、利用できないのはおかしい。そして、魅力的な講座も少ない。もっと力を入れてほしい。

子育てについて

- 小学校のいきいき教室について入学式、卒業式などの行事の日も朝から子どもを預かって欲しい。この日は行事の関係で11時からしか預かってもらえず、仕事を休まざるをえない。

健康・福祉について

- 要支援1程度の高齢者(70歳以上、特に80歳以上)が参加できる取組が少なく、ほぼ家に閉じこもりがちである。老人センターでのプログラムを増やしていただきたい。現状はすぐに満員となり、参加することができないため、社会性を失っている。
- 高齢者に対して区役所でコミュニケーションを増やしてほしいです
- 年寄りのため、健康マージャン教室をやって欲しい。おじいちゃんが参加しやすい

- 高齢で仕事をしていない人の居場所を作ってほしい
- 介護保険の未納分の相談に行ったが、支払いの督促ばかりで、十分な相談が得られず、話にならなかった。高齢で年金生活のため、支払いがなかなかできないのに、もっと親切に対応してもいいと思う
- 高齢者がお一人で暮らされている方も多くなってきているように感じます。身体が不自由になっての買い物とか…。介護保険の申請をして、利用できることを把握できていない高齢者の方もいます。一人で暮らされている方(子どももいない)への調査等対応していただきたいと思います
- 70代ですが、一週間に2回、100歳体操に参加したり、保健所のわくわく塾に参加したり、老人福祉センターの催し等に参加しています。100%健康ではないですが、1日でも自分のことは自分でできる人生を送りたいと思います。区政の方々にも感謝です。
- 心が弱った時に相談する窓口の日数を増やしていただけるとありがたいです。
- 難病や障がい者についての情報を載せてほしい
- 医療について、例えば、目薬やシップなどの制限があり困ることがある。特にシップは痛む部分も範囲も期間も個人差があります。主治医の見解で必要と判断されるような病気の症状であれば、限度枚数を引き上げて欲しいです。毎月、行っても足りないこともあり、私の場合は約3カ月単位なので全然足りません。見直しをして欲しいです。
- 家族に高齢者がおらず、子育てもしていないため、回答に困る質問がいくつかありました。高齢者や子育て世帯だけでなく、大正区に住み、大正区で働いている医療従事者とその家族にももう少し支援が欲しいです。

防犯・防災について

- 防犯カメラを増やしてください。不法投棄、犬のフン害予防として
- 地域防災リーダーをしておりますが、ここ2～3年コロナのために出番がありません。9月4日に技術訓練があり、できる限り協力していきたいです。
- 2021年に他県から引っ越して参りました。過去に、長野・石川・千葉・愛知に住んだことがありますが、大阪市が最も治安が悪く、歩行者と自転車のマナーがとても悪いと感じます。福祉も大切ですが、治安と交通への注力もお願いいたします。
- 未成年者への夜中の見回りとかを(公園・コンビニなど)強化して安全安心の区にしてほしい。よろしくお願ひいたします。夜中のパトロール強化、あと違法駐車取締の強化。特に大型トラックの取り締まりを強化してほしい

交通・道路について

- 大正駅から大正区役所まで地下鉄を伸ばしてほしい。
- 鶴町の渡し船の時間を午後9時まで延長してもらいたい。千歳橋にエレベータを設置してほしい
- 鶴町、船町方面から北行き(大正橋、なんば)の本数を増やしてほしい。
- 交通の便が不便なので、赤バスや地下鉄を作って欲しい
- 千島ガーデンモール前など、雨が降ると水たまりができて、車を運転すると水撥ねが歩行者にかからないかと心配になります。よく工事(水道管?)をしています、いい加減綺麗に整備舗装してもらいたい
- 大正東中学校の回りの歩道を生徒が部活で走っていて、ぶつかりそうで怖くて歩けません。仕方なく車道

を歩いています。グラウンドを走ってもらいたいです。同じく中学の周りの歩道に犬の糞が頻繁に放置されています。持ち帰るように貼り紙等されたらどうでしょうか。

- 自転車のマナーのない運転を何とかせい！ 歩道を高齢者が安心して歩けないのは論外である。それで高齢者が安心して暮らせる街づくりとは聞いてあきれ

区役所・職員の対応

- 子どもの見守りが他の区より回数が少ない。窓口での待ち時間が他の区より長い。窓口対応がわかりにくい。態度が不適切(高圧的や質問に対して違う返答などをする)を指導してほしい。具体的に区政が何をしているのかが見えにくく理解しづらいので、周知を徹底してほしい。
- 区役所担当窓口の待ち時間対策が何故できないのかがいつも理解不能です。担当者により職務の説明能力不足を感じます。
- 2階20番はいつも混雑しています。どうにかありませんか？
- 母子手帳の取得や保育園に関する相談等、金曜日の窓口の延長、日曜日の開庁時にも取り扱ってほしい。共働き家庭が増加しているので、なかなか平日の昼間に区役所に行くのは難しいです。あと、区役所ホームページが見にくいので、もっと分かりやすくしてほしい。
- 土曜日にも窓口を開けてほしい。窓口へ行くために仕事を休まないといけないので不便です。
- 区役所は区民(市民)に対して直接接する機会もあるため、区民の声を聞くこともできると思いますが、大阪市は開庁時間も9:00~17:30(平日のみ)で、土・日・祝日に困っている市民への対応をする窓口がないのはいかがでしょうか。例えば、ホームレスの保護等、他県の自治体は24時間連絡ができる窓口があるのに、大阪市はない。市と区がもっと連携して住民サービスをすべきだと思う。大阪市の職員は態度がなっていない人が多すぎる。
- 大正区役所案内係の女性が2人とも愛想が悪い。不親切。R4、3月、4月に行ったとき。
- 相談しても何一つ解決したものはない。相手にしてもらえない。もう少し、親身になって欲しい。何もなければ相談なんてしないから。いい加減すぎて腹が立ちます。
- 法律相談に行きましたが、あまり相談というより、入って一言、二言言っただけで、あまり親身になっていません。すぐに係員がドアをノックして終わりです
- 区役所のトイレを新しくしてほしい。さわやか広場に木製の椅子を新調しているが誰も使用していない。トイレは皆が使用している。優先順位がちがうのでは？
- 区役所の駐車代金が高すぎる。用事で区役所に行くのに、駐車場代を取られることが理解できない
- 区役所駐車場を1時間無料にしてほしい。
- 区役所の駐車場は無料にするべき
- 区役所のパーキング代を安くするか時間延長をお願いしたい
- 車で役所に行くのと金をとるのが納得できない。役所に用事のある人はスタンプ等を押して無料にして欲しい。
- 大正区役所の駐車料金が不用な出費で不快。少しの用事で行くのもためらう。高齢者に用を頼まれても費用が発生するので嫌だし、自分から声をかけるのも嫌だと本心は思っている。期日前投票にも行かなくなった(駐車料金が発生するのでアホらしいため)

区政全般について

- この町に住み50年近いのですが、一番感じたことは人々がまとまらず、なぜか個人個人といった風潮が強いことです。気のせいでしょうか。そのせいなのか、この大正区という町がどこも汚いことが関連しているのではと、やっと答えらしきものに当たりました
- 税金など、お金を払うものは請求されるが、こちらから請求できるものをもっと誰にでもわかりやすくしてほしい
- ごみ回収に関して、勝手に決めたルールで回収されないことが迷惑している。地域にかかわりを持ちたくない人もいるので、ちゃんとしてほしい
- 私、大正区泉尾に住んでいます。交通の便が良く住みやすいです。土地(地価)が安いのが分かりません。
- 古い行政の体質・組織がそのままなのは民間企業なら怠慢です。子どもが少ないなら、学校は統合するなりムダを省き、増えている老人(高齢者)用施設等を増やすとか。
- マイナンバーを作る要請があったので、すぐに作りましたが、なかなか作らない人にはマイナポイントがもらえるということは納得がいきません。マイナポイントをもらえるようにすべきだと思います。まじめな人が馬鹿を見るのは不公平です。
- 区政をいろいろ考えてくださり、ありがとうございます。高齢者ですが、大正区がより住みやすいところ、これからの若い人に活気ある区になることを願っています。
- 区政には何の権限があるのでしょうか。たいていは大阪府が勝手に決めているではありませんか。区の予算はいくらあるのでしょうか。予算なしでは何もできないでしょう。特に期待していることはありません。
- 他の区から比べて、福祉が遅れていると思います。交通の便も悪いため、新しい人が入ってこない等々、魅力がないところが多く、人口減少の原因の一つだと思います。スーパー、商業施設がなくて買い物に困っている人が多く、もっとそういった部分に力をいれてほしい。子ども、年寄りのくつろげるスペース、自習ができるようなのをつくってもらいたい。充実して暮らせる町づくりをしてほしい。空き店舗をもっと活用し、活気のある町になったらと思う。
- ゴキブリやカラスが多いので、害虫駆除に力を入れてほしい
- 大正区の知名度の低さとイメージの悪さがよくなることを願います。
- 区役所でリサイクル品を無料か格安(持込物を見てから持ち帰れる)ジモティーみたいなことを場所を提供し、開催してほしい
- 図書館をもう少し活用できる雰囲気を作ってほしいと思います

大正区区民意識調査 調査票

※ 質問ごとに該当するお答えを選んで、○印をつけてください。

1. 広報・情報発信について

問1 大正区の行政情報や魅力情報をどこから入手していますか。〈複数回答可〉

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 大正区役所広報紙「こんにちは大正」 | 2. 大正区ホームページ |
| 3. 大正区役所公式ツイッター | 4. 大正区役所公式フェイスブック |
| 5. 大正区役所公式ライン | 6. 回覧板 |
| 7. 大正区役所広報板 | 8. 大正区内バス停チラシ |
| 9. 大正区役所情報コーナー(さわやか広場) | 10. サービスカウンター(梅田・難波・天王寺) |
| 11. その他図書館など本市施設 | 12. 行政情報や魅力情報は入手していない |
| 13. その他 () | |

問2 広報紙「こんにちは大正」には、お知りになりたい情報が掲載されていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 大いに掲載されている | 2. ある程度掲載されている |
| 3. どちらかというに掲載されている | 4. どちらかというに掲載されていない |
| 5. あまり掲載されていない | 6. 全く掲載されていない |

問3 広報紙「こんにちは大正」は、全ての世代の方にとって、より読みやすくわかりやすい紙面をめざし、令和4年5月号から紙面構成やデザインをリニューアルしました。

これまでよりも読みやすくわかりやすい広報紙になったと感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

2. 地域福祉について

問4 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると感じますか。
〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

問5 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや認知症の相談先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人への虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか。〈1つだけ〉

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 両方とも知っている |
| 2. 虐待に対する相談先を知っているが、認知症に対する相談先は知らない |
| 3. 虐待に対する相談先は知らないが、認知症に対する相談先は知っている |
| 4. 両方とも知らない |

問6 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みがあると感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

問7 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問8 あなたは、大正区が、互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると感じますか。
〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

3. 健康づくりについて

問9 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 大いに取り組んでいる | 2. ある程度取り組んでいる |
| 3. どちらかというに取り組んでいる | 4. どちらかというに取り組んでいない |
| 5. あまり取り組んでいない | 6. 全く取り組んでいない |

問10 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか。〈1つだけ〉

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 大いに意識している | 2. ある程度意識している |
| 3. どちらかという意識している | 4. どちらかという意識していない |
| 5. あまり意識していない | 6. 全く意識していない |

問11 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 大いに知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. どちらかという知っている | 4. どちらかという知らない |
| 5. あまり知らない | 6. 全く知らない |

問12 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 大いに知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. どちらかという知っている | 4. どちらかという知らない |
| 5. あまり知らない | 6. 全く知らない |

問13 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善(例: 野菜を毎日食べる、朝食を食べる など)に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 改善して6ヶ月以上 | 2. 改善して6ヶ月未満 |
| 3. 改善する計画・予定である | 4. 改善したいが実行できない |
| 5. 改善する必要がない、または関心がない | |

問 14 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。〈複数回答可〉

1. 調理時には必ず手洗いをしている
2. 包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している
3. 食材ごとに指定された保存方法を守っている
4. 消費期限の過ぎた食品は食べない
5. 加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している
6. その他()
7. 特に何も取り組んでいない

問 15 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 16 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し合っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 大いに話し合っている | 2. ある程度話し合っている |
| 3. どちらかという話し合っている | 4. どちらかという話し合っていない |
| 5. あまり話し合っていない | 6. 全く話し合っていない |

問 17 あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防対策(手洗い、手指消毒、マスク着用)を十分に行えていますか?〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 大いに出来ている | 2. ある程度出来ている |
| 3. どちらかという出来ている | 4. どちらかという出来ていない |
| 5. あまり出来ていない | 6. 全く出来ていない |

4. こども、教育について

問 18 あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかという感じる | 4. どちらかという感じない |

5. あまり感じない

6. 全く感じない

問 19 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか。〈1つだけ〉

1. 知っている

2. 知らない

問 20 児童虐待の相談先・通告先について、あなたが知っているものを全て選んでください。〈複数回答可〉

1. 児童相談所全国共通ダイヤル(189)

2. 大阪市児童虐待ホットライン(0120-01-7285)

3. 大阪市こども相談センター

4. 区役所(子育て支援室)

5. 地域の民生委員・児童委員・主任児童委員

6. 保育所・幼稚園・学校

7. 警察

8. 知っているものはない

問 21 あなたは、市立小学校の再編整備(統合など学校配置の適正化)についてどう思いますか。〈1つだけ〉

1. 大いに賛成である

2. ある程度賛成である

3. どちらかという賛成である

4. どちらかという賛成ではない

5. あまり賛成ではない

6. 全く賛成ではない

問 22 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。
あなたは、この「学校協議会」のことを知っていますか。〈1つだけ〉

1. 名称も取り組んでいる内容も知っている

2. 協議会が開催されていることは、知っている

3. 名称も取り組んでいる内容も知らない

問 23 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催されています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか。(1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

5. 区役所の開庁時間などについて

問 24 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に19時まで窓口の延長を、また毎月第4日曜日に9時から17時30分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか。(1つだけ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 両方とも知っている |
| 2. 金曜日の時間延長は知っているが、日曜開庁は知らない |
| 3. 金曜日の時間延長は知らないが、日曜開庁は知っている |
| 4. 両方とも知らない |

問 25 梅田・難波・天王寺にある大阪市サービスカウンターでは、休日でも戸籍・住民票の写しなどを発行していることを知っていますか。(1つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 26 戸籍・住民票の写し・印鑑証明などの発行は大正区役所以外の大阪市内の23区役所でも請求できることを知っていますか。(1つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 27 あなたは、個人番号カード(マイナンバーカード)を持っていますか。(1つだけ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. そもそも個人番号カード(マイナンバーカード)のことを知らない |
| 2. 持っているし、使っている |
| 3. 持っているが、使っていない |
| 4. 持っていないが、作りたいと思う |
| 5. 持っていないし、作りたいとも思わない |

問 28 【問 27 で「2.持っているし、使っている」「3.持っているが、使っていない」とお答えの方にお聞きします】

マイナンバーカードを持った理由は何ですか。(複数回答可)

1. 身分証明書として使えるから
2. 住民票などがコンビニで取得できるから
3. 確定申告等の行政手続をインターネットで行えるから
4. マイナポイントがもらえるから
5. 健康保険証として使用できるから
6. 将来利用できる場面が増えると思ったから
7. 職場などで取得の要請があったから
8. 家族や知人等に勧められたから
9. 特に理由はない
10. 分からない
11. その他()

問 29 【問 27 で「4.持っていないが、作りたいと思う」「5.持っていないし、作りたいと思わない」とお答えの方にお聞きします】

マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 作り方がわからないから
2. 作るのが手間だと感じるから
3. 紛失などの際に悪用されないか心配だから
4. 自分の個人情報が漏れるのではないか不安だから
5. 自分の経済・金融情報が漏れるのではないか不安だから
6. 利用目的が見当たらない、メリットがわからないから
7. 保管に手間がかかるから
8. 通知カード(紙製のもの)があるから
9. その他()

6.その他

問 30 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください。

最後に、あなたご自身のことについておうかがいします。

問 31 あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他・回答したくない |
|-------|-------|----------------|

問 32 あなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 18 歳～29 歳 | 2. 30 歳～39 歳 | 3. 40 歳～49 歳 |
| 4. 50 歳～59 歳 | 5. 60 歳～69 歳 | 6. 70 歳以上 |

問 33 あなたのお住まいの地域(小学校区)をお答えください。

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1. 三軒家西 | 2. 三軒家東 | 3. 泉尾東 |
| 4. 泉尾北 | 5. 中泉尾 | 6. 北恩加島 |
| 7. 小林 | 8. 平尾 | 9. 南恩加島 |
| 10. 鶴町 | 11. わからない | |

問 34 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください

- | | | |
|---------|----------------|-----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上～10 年未満 | 3. 10 年以上 |
|---------|----------------|-----------|

問 35 あなたは子育ての経験がありますか。〈複数回答可〉

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 就学前(0～5歳)の子どもがいる | 2. 小学校就学中(6～11 歳)の子どもがいる |
| 3. 中学校就学中(12～14 歳)の子どもがいる | 4. 高校就学年齢(15～17 歳)の子どもがいる |
| 5. 18 歳以上の子どもがいる | 6. 子育ての経験はない |

ご協力ありがとうございました。

